

# 創立10周年記念誌

— 1989～1999年度の歩み —



1999年5月9日 記念式典実施 みしまプラザホテル

国際ロータリー第2620地区  
三島南ロータリークラブ

## 表紙のご説明

—三島南ロータリークラブのバナー—

三島南ロータリークラブのバナーは葛飾北斎の「赤富士」がモチーフとなっております。

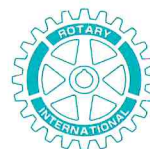
「赤富士」をベースとして、明日への希望と期待を込めて、ロータリーのエンブレムを昇る太陽のように配置し、「MISHIMA SOUTH」の文字を一目明瞭気持ち良く目に入るように、「JAPAN」の文字は静の中に逞しさを込めるよう心掛けて配置してあります。色彩的にも山の色と空の色のコントラストを重視した配色にしてあります。

このバナーをデザインする時の条件として下記のことが揚げられました。

- ・ 品格を備え明朗であること。
- ・ 三島の誇りと象徴であるものを主体としたデザインであること。
- ・ 国内外に三島南ロータリークラブをアピール出来るデザインであること。
- ・ 三島南ロータリークラブのシンボルに値するデザインであること。

これらを念頭に置いて、水の三島、三島大社、商工都市三島、歴史の街三島を題材として数種類の候補デザインの原案を作成いたしました。その候補の中ですべての条件に最も合致したのが、世界的にも有名な葛飾北斎の「赤富士」をベースとしたデザインのものでした。

デザイン 岩本十太郎氏



10th Anniversary  
Mishima South

## 認証状・4つのテスト

Club Charter and the Four-Way Test

### R I 加盟認証状



創 立 1989年6月 2日  
R.I.加盟認証 1989年6月22日



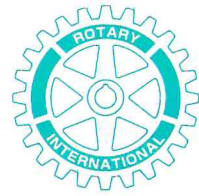
### 四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

# 創立10周年記念式典

1999年5月9日 みしまプラザホテル



10th Anniversary  
Mishima South



式典の様子



御夫人の出迎えて受付



歓迎の挨拶をする味田会長



式典に喜びの表情のご来賓の皆様と会員のメンバー

◇ 創立10周年記念事業披露

実行委員長 野田 隆興

- |                           |                  |          |
|---------------------------|------------------|----------|
| ◇ ローターリー財団に基金贈呈           | 第2620地区ガバナー      | 大石 隆久 様  |
| ◇ (財)米山梅吉記念館に基金贈呈         | (財)米山梅吉記念館理事長    | 坂本 豊美 様  |
| ◇ ローターリー米山記念奨学会に基金贈呈      | 第2620地区ガバナー      | 大石 隆久 様  |
| ◇ 三島市に図書券贈呈               | 三島市長             | 小池 政臣 様  |
| ◇ 函南町に図書券贈呈               | 函南町長             | 芹澤 伸行 様  |
| ◇ ガールスカウト静岡県89団に TENT2張贈呈 | ガールスカウト静岡県89団委員長 | 野田 さより 様 |

◆ ローターリー財団



◆ (財)米山梅吉記念館



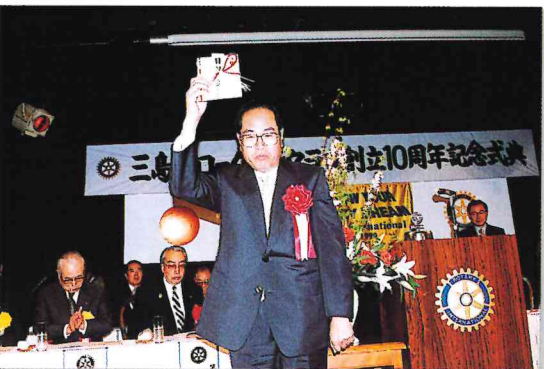
◆ ローターリー米山奨学生



◆ 三島市



◆ 函南町



◆ ガールスカウト静岡県89団



◇ 祝宴会場

◆ 開宴の挨拶



◆ 乾杯の挨拶



◆ バイオリン演奏、ピアノ演奏



◆ ハンドベル



◆ 新劇 国定忠治



◆ ハンドベル



◆ 閉宴の挨拶



◆ 手に手をつないで



◇ 目 次 ◇

認証状・4つのテスト	1
創立10周年記念式典	2
目 次	6
三島南ロータリークラブ創立10周年記念式次第	7
三島南ロータリークラブ創立10周年記念式典ご参加 来賓・招待者ご芳名	9
ごあいさつ	12
ご祝辞 国際ロータリー第2620地区ガバナー 大石 隆久	14
ご祝辞 国際ロータリー静岡第2分区分区代理 住本 純八郎	15
ご祝辞 スポンサークラブ三島西ロータリークラブ会長 片野 勇	16
ご祝辞 三島市長 小池 政臣	17
ご祝辞 函南町長 芹澤 伸行	18
ご祝辞 1993-1994年度三島南RC米山記念奨学生	
中国福建省農業科学院 農業遺伝工学実験室 勤務 陳 文炳	19
青少年健全育成事業についてパネルディスカッション	20
10年間の歩み	32
三島南RC同好会のご案内	41
三島南RC 例会の歩み	43
会員名簿・一言集	64
三島南RC創立10周年記念実行委員会組織表	77



10th Anniversary  
Mishima South

# 三島南ロータリークラブ創立10周年記念式次第

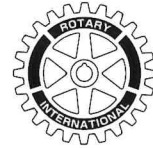
## 10th Anniversary Ceremony

日時：平成11年5月9日

場所：みしまプラザホテル

### 第一部 4クラブ合同例会及び記念式典 (14:00~15:15)

	4クラブ合同例会	司会	齊藤 勝己
	記念式典	司会	兼子 悦三 太田 政人 柏木 真純
(4クラブ合同例会開会の言葉)	会場監督委員長		齊藤 勝己
開会点鐘 (代表)	三島南RC会長		味田 豊
4クラブ出席報告	三島RC出席委員長		遠藤 徳保
	伊豆長岡RC出席委員長		渡辺 孝雄
	三島西RC出席委員長		鈴木 正能
	三島南RC出席委員長		山梨 一正
(記念式典開会の言葉)	司会者		兼子 悦三
開式の挨拶	10周年記念実行副委員長		原 善兵衛
国歌斉唱	指揮		高尾 亨
ロータリーソング (奉仕の理想)	ク		高尾 亨
会長式辞	三島南RC会長		味田 豊
物故会員に対して黙祷	副司会者		太田 政人
来賓紹介	三島南RC直前会長		田辺 篤
実行委員長挨拶	10周年記念実行委員長		野田 隆興
記念事業披露	10周年記念実行委員長		野田 隆興
目録贈呈	10周年記念実行委員長		野田 隆興
新世代育成セミナー功労者感謝状贈呈	三島南RC会長		味田 豊
クラブ功労者紹介	副司会者		太田 政人
チャーターメンバー紹介	司会者		兼子 悦三
来賓祝辞	RI第2620地区ガバナー		大石 隆久
	RI第2620地区静岡第2分区代理		住本 純八郎
	スポンサークラブ三島西RC会長		片野 勇
	三島市長		小池 政臣
	函南町長		芹沢 伸行
祝電披露	副司会者		柏木 真純
閉会の言葉	10周年記念総務委員長		佐藤 利夫
閉会点鐘	三島南RC会長		味田 豊
諸事お知らせ	10周年歓迎副委員長		大村 雅彦



10th Anniversary  
Mishima South

# 三島南ロータリークラブ創立10周年記念行事式次第

10th Anniversary Ceremony - Memorial projects -

第二部 パネルディスカッション (15:30~17:00)

司会 山田 定男

【テーマ ロータリーと青少年健全育成】

開会の挨拶	社会奉仕委員長	中村 徹	
経過報告とコーディネーター紹介	パネルディスカッション委員長		大房 正治
コーディネーター挨拶とパネラー紹介	三島市立南小学校教諭		原 芳之
	パネラー 静岡海洋スクール校長		内海 勝利
	パネラー 静岡県総合教育センター教育相談課長		小河 富実雄
	パネラー JHP学校を創る会静岡支部長(三島RC)		山岡 修一
	パネラー 新世代育成セミナーアドバイザー		鈴木 政則
総 評	RI第2620地区ガバナー		大石 隆久
閉会の言葉	新世代育成セミナー委員長		西原 克甫
諸事お知らせ	10周年記念企画副委員長		田口 義昌

休憩 友愛の広場でおくつろぎ下さい。

第三部 懇親会 (17:10~19:10)

司会 野中 信行

開宴挨拶	10周年記念祝賀委員	沢田 稔
祝賀演奏	バイオリン	高尾 徳更
		ピアノ伴奏
乾 杯		特別代表
余 興	ハンドベル演奏	秋津 三郎
	新劇 名月赤城山(親クラブ友情出演)	三島南RC
閉宴挨拶	10周年記念実行副委員長	三島西RC
ロータリーソング(手に手つないで)	三島南RC 会場監督委員長	土屋 忠
		斉藤 勝己

# 三島南ロータリークラブ創立10周年記念式典ご参加

## 来賓・招待者ご芳名

### ◇ 来賓ご芳名

(敬称略)

三島市長	小池 政臣	第2620地区ガバナー	大石 隆久
函南町長	芹澤 伸行	(財)米山梅吉記念館理事長	坂本 豊美
三島市教育長	長谷川 文克	第2620地区パストガバナー	中村 孝次郎
三島商工会議所会頭	峯田 武	〃 パストガバナー	高橋 堯昭
函南町商工会会長職務代理者 副会長	渡辺 鉄雄	〃 地区幹事	中野 哲男
三島ワイズメンズクラブ会長	大村 俊之	〃 静岡第1分区代理	山田 浩布
国際ソロブチミスト駿河会長	池田 明子	〃 静岡第2分区代理	住本 純八郎
		スポンサークラブ三島西RC会長	片野 勇

### ◇ 招待者ご芳名

(敬称略)

特別代表	秋津 三郎	佐野学生寮OB会副会長	小松 繁生
三島南RC創立決定時の三島西RC会長	白井 富美雄	佐野学生寮OB会副会長	久保田 純一
三島南RC創立時の三島西RC会長	土屋 時雄	三島市シルバー人材センター	秋津 淳一
チャーターナイト実行委員長	高野内 滋樹	ガールスカウト静岡県第89団委員長	野田 さより
初代会長	加藤 茂平	三島RC会長	後藤 茂喜
3代会長	岩本 十太郎	伊豆長岡RC会長	杉本 昭治
三島市立南小教諭	原 芳之	御殿場RC会長	鈴木 崇司
静岡海洋スクール校長	内海 勝利	裾野RC会長	須田 喜代則
静岡県総合教育センター	小河 富実雄	長泉RC会長	前田 唯良
JHP学校を創る会静岡支部長	山岡 修一	沼津西RC会長	植松 秋彦

◇創立10周年記念式典参加者名簿

(三島RC)

(敬称略)

有馬 良一	綾部 哲雄	池田 厚夫	伊藤 文平	稲葉 良弥	井口 忠
上杉 敏雄	遠藤 徳保	遠藤 行保	緒明 實	大野 房男	大村 馨
大村 英男	小笠原 豊	小河 基資	尾崎 光男	小野 徹	高林 保巨
田中 正宏	塚田 冷子	中山 幸信	西原 孝次	波多野 浩之	平出 源和
藤幡 利一	吉田 道治	前田 和己	松下 光雄	松田 三男	村上 洋一
室伏 伸法	八木 貴夫	八木 傳	山岡 修一	山岡 敏夫	渡邊 脩助
渡邊 善治	渡邊 妙子	渡邊 了功			

◆来賓:第2620地区静岡第2分区代理 住本 純八郎 招待者:三島RC会長 後藤 茂喜 合計41名

(三島西RC)

飯塚 昌宏	飯田 守	石渡 清司	亥角 裕巳	伊丹 秀之	井上 幸子
岩崎 守幸	遠藤 正幸	小野 金弥	勝間田 信輔	川名 優収	川真田 裕
菊地 英治	清原 利夫	久保田 愛子	栗田 正司	栗原 達治	甲石 忠弘
佐野 宏三	塩野 雅雄	白井 富美雄	鈴木 郁夫	鈴木 敏夫	鈴木 正能
諏訪部 照久	諏訪部 敏之	関本 照文	関本 文彦	田熊 幸代	土屋 時雄
中田 伊佐夫	西村 和夫	西本 和夫	野田 和秀	袴田 健二	林 重治
平野 晴生	前田 啓司	松金 健	室伏 勝宏	望月 哲也	山形 武弘
八巻 清文	米山 久	米山 寛	渡邊 雅晃	石井 彰	栗原 正広

◆来賓:三島西RC会長 片野 勇 合計49名

(苗栗東南扶輪社)三島西RCゲスト

会 長 頼 耀星 副会長 楊 兆 煒 国際奉仕委員長 徐 志 榮 合計 3名

(伊豆長岡RC)

飯田 健吾	飯田 晃司	井川 直人	伊郷 軍次	大谷 良則	小野 信
影山 隆一	木内 昭夫	木村 道孝	杉本 義男	勝呂 隆	鈴木 教之
関野 光宏	高田 芳男	玉置 敏	塚本 良久	中尾 哲哉	中條 泰生
長友 範充	中山 博司	根本 宜周	萩原 真琴	羽根 正昭	早船 進
星谷 清重					

◆招待者:伊豆長岡RC会長 杉本 昭治 合計26名

(御殿場RC)

根上 眞一	嶋田 泉太郎	滝口 喜徳	山口 幸男	深沢 昭三	井口 修一
望月 茂	稲葉 博之	勝又 博文	高村 繁男	生野 旭	岩田 英治
石川 又英	小早川 豊一	内海 宣彦	梶原 一正	田代 博久	斉藤 保
斉藤 礼志	秋田 悦夫	根上 陽一	山崎 恭夫		

◆招待者:御殿場RC会長 鈴木 崇司 合計23名

(裾野RC)

(敬称略)

小野 清 西川 治子  
◆招待者:裾野RC会長 須田 喜代則

合計 3名

(長泉RC)

三枝 徳造 長澤 勇 岸本 勝一  
◆招待者:長泉RC会長 前田 唯良

合計 4名

(沼津西RC)

日吉 薫 森田 信行 名古 良輔 芹沢 貞治 杉山 了 鈴木 敏  
鈴木 良則 田口 荘之助 桜井 隆志  
◆招待者:沼津西RC会長 植松 秋彦

合計10名

三島南RC関係

(三島南RC会員)

アイウエオ順

石井 司人 内田 憲一 遠藤 正 太田 政人 大房 正治 大村 雅彦  
柏木 真純 片野 誠一 兼子 悦三 河田 興治 木内 松夫 小林 勝  
小山 栄一 斉藤 勝己 佐藤 利夫 沢田 稔 式本 成一 鈴木 政則  
高尾 亨 田口 義昌 田中 四史生 田辺 篤 辻村 隆 土屋 忠  
富田 庄司 中村 徹 中山 和雄 西原 克甫 根津 延和 野田 隆興  
野中 信行 原 善兵衛 古屋 憲男 松下 充孝 味田 豊 望月 保延  
矢岸 貞夫 山口 辰哉 山田 定男 山梨 一正 山本 良一  
小計41名

(当日御協力頂いた三島南RC会員のご夫人方)

石井 伸枝 太田 博美 大房 久子 大村 弘美 兼子 早枝子 沢田 敏子  
式本 春美 鈴木 美恵子 高尾 卷子 田中 栄子 中村 美里 野田 恵美子  
古屋 こまゑ 望月 孝子 矢岸 美知子 山梨 啓子  
特別出演:高尾 徳更(バイオリン演奏)高橋 真澄(ピアノ伴奏) 事務局:宇都宮 満子 小計19名

御出席人数報告

来賓出席者数	15名
招待者出席数	20名
三島西RCゲスト	3名
近隣クラブ御出席者数	156名
三島南RC関係出席者	60名
総 合 計	254名

# 10th Anniversary

## Greeting from President

— 式 辞 —

Mishima South

三島南ロータリークラブ  
1998～99年度会長

味田 豊



本日ここに、三島南ロータリークラブ10周年記念式典を開催するに当たりまして、公私共に御多忙のところを、小池三島市長様、芹澤函南町長様をはじめ御来賓並びにご招待者各位、又、大石ガバナー並びにパストガバナー、又、スポンサークラブであります三島西ロータリークラブの片野会長様並びにロータリアンの皆様方、また、三島西ロータリークラブのお客様で台湾「苗栗東南ロータリークラブ」の皆様方、このように大勢のご臨席を賜りまして記念式典を挙げていただけますことは、当クラブにとりまして光栄の至りでございます。当三島南ロータリークラブは、平成元年6月2日、秋津三郎様を特別代表に、三島西ロータリークラブをスポンサークラブとして、31名のチャーターメンバーでスタート以来10年の歳月が経過致しました。現在の会員数は41名となりました。創立以来、スポンサークラブであります三島西ロータリークラブをはじめ、近隣の先輩ロータリークラブの御指導の下に、一貫して「子供たちの健全育成事業」に邁進してまいりました。国際ロータリーは、1996～97年度から新世代のためのロータリープログラムを打ち出し、すべてのクラブと地区は、新世代の基本的ニーズ、健康、人間の価値、教育、自己開発を支援するプロジェクトの開発を奨励致しました。これに呼応致しまして、当クラブでは、鈴木政則会員の提唱によりまして、小学校5年生から中学生を主な対照と致しまして、「新世代育成セミナー」を発足させました。確かに国際ロータリーは、インターアクトやローターアクト、青少年交換やRYLA等の素晴らしいプログラムを新世代のために提供してまいりました。これらのプログラムにできるだけ多くの新世代の人達が参加できるよう、我々は努めるべきであります。しかし、これですべてよしではありません。これらのプログラムにこだわることなく、多くのロータリアンと新世代の人達が直接語り合える機会をできるだけ多くつくることが肝要であると考えます。「新世代

育成セミナー」の開催に当たりまして、最も大切なことは、参加した子供たちとの対話を推進することにより、子供たちの関心事を理解し、将来のビジョンを明確にし、子供たちの目標を達成するための要望に対する支持を明確にするとともに、地域社会の成功のためには、子供達と私達大人が責任を共有していることをお互いに認識することにあります。地球の未来、明日の社会はまさに子供たちの肩にかかっております。子供たちが健全に発育するのを手助けする責任を負うべきなのは、私達であります。将来の世代がどういう世代になるかに私達全員が関係を持っているのでありますから、私達は率先して行動しなければならぬと思います。「新世代育成セミナー」は、平成8年5月11日を第1回と致しまして、本年度、大石ガバナーの強力な御指導の下に、長谷川三島市教育長並びに住本静岡第2分区代理のご参加をいただき、平成10年8月29日、30日の第6回を数えるに至りまして、着実に地域社会に定着した「セミナー」になりつつあります。私達がやがて21世紀を迎えるに当たり、私達が築いてきたものを手渡し子供たちのことを思うときに、子供達が感動を覚えられるような機会と、自然や人との触れ合いを深めることのできる環境、そしてさまざまな体験が得られる機会を充実することが必要と思われまます。それが「新世代育成セミナー」であります。

本年度のジェームス・L・レイシー国際ロータリー会長は、次の世紀を担う子供たちの未来を美しい虹の光で包み込むために、子供たちに対する教育を最重要課題としております。この年度に当たりまして、「新世代育成セミナー」の報告書を作成させていただきました。御一覧いただきまして、更なる御指導を賜りますようお願い致しまして私の御挨拶とさせていただきます。本日は誠にありがとうございます。

# 10th Anniversary

## Greeting

— ごあいさつ — Mishima South

三島南ロータリークラブ  
創立10周年記念実行委員長

**野田 隆興**



本日、三島南ロータリークラブ創立10周年記念式典を挙げるにあたり公私共お忙しい中、小池三島市長様ほか多数のご来賓各位、又、大石ガバナー始め先輩ロータリアン皆様のご出席を頂きまして、記念式典を催すことが出来ますことを深く感謝申し上げます。

当クラブは1989年6月に三島西クラブをスポンサークラブとしてRIに加盟認証されました。以後その経過も決して平坦ではなかったように思います。然し皆様のご指導と会員の不断の努力の結果クラブとしてその特色と実績を挙げて参りました。それは「新世代育成セミナー」を通しての地域の新世代奉仕活動です。

本日の記念式典を機会に三島、三島西、伊豆長岡クラブの先輩に感謝の気持ちを新たに今後ロータリーの

活動をもって地域社会に貢献し、奉仕の理想の実現に励むことをお誓い申し上げます。

何卒御参列下さいました皆様には今後とも三島南ロータリークラブに対して御指導と御援助を賜りますようお願い申し上げます。

# 10th Anniversary

## Congratulation

— ご 祝 辞 —

Mishima South

国際ロータリー  
第2620地区ガバナー

大石 隆久



三島南ロータリークラブの創立十周年を地区を代表して心からお祝いを申し上げます。

本日、この式典に参加させていただいてまず感じたことは、味田会長さん以下、三島南ロータリークラブの会員の皆さんが、自信に満ちた晴れ晴れとした好いお顔をされていることです。それは一つのことを皆で力を合わせてやり遂げた男の顔です。

三島南ロータリークラブの創立以来10年間の道のりは、決して平坦なものではなかったと思います。それが青少年健全育成に焦点を当て、クラブ独自のプロジェクトの開発を目指して試行錯誤を重ねて、「新世代育成セミナー」というプロジェクトを造り、素晴らしい成果を上げております。このセミナーの凄いことは、年度1回の単発プロジェクトでないことです。1996年5月から昨年8月までだけでも、組織的、継続的に6回も開催し続けてきたことです。そして1回ごとのテーマも、人間の未来、地球の未来を見据えて、いま子どもたちが大人と一緒に何て何を学び、何を考えるかを捉え、しかも子どもたちと遊ぶリクリエーションも組み込まれていることです。このようなプロジェクトは、クラブの一委員会だけでできることではなく、クラブの会員全員の理解と力が結集されてこそ成し得るものです。今日の十周年記念式典を機会に、このプロジェクトを盛り上げてきた三島南ロータリークラブに対し、深い敬意と賞賛の言葉を贈りたいと思います。

三島南ロータリークラブは、意欲満々の味田会長と会長エレクトの兼子副会長の優れたリーダーシップにより、近く会員数も50名台に回復されると信じております。そういう飛躍する力を秘めたクラブに更に期待したいのは、奉仕活動の範囲を一層広げていただきたいことです。RIが高く評価するのは、

4大奉仕部門のそれぞれについてバランスのとれた奉仕プロジェクトを実施しているクラブです。ガバナーの任期も終わりに近づき、RIに対する年間報告や各種表彰推薦をするために、地区内全クラブの活動を総点検しましたが、総じて言えることは、職業奉仕と国際奉仕部門の活動がいま一つだということです。これらについては決して大袈裟なことを要求されている訳ではなく、評価される奉仕活動のポイントさえ掴めば、どのクラブでもやれることばかりです。これを具体的に指導しなかったのはガバナーの責任であると大いに反省しております。そのような反省もあって、祝辞らしからぬ余計なことを言ってしまうましたが、三島南ロータリークラブの力を期待しているからです。

本日の十周年記念式典を一つの通過点として、三島南ロータリークラブが大きく発展されることを祈念して祝辞といたします。

# 10th Anniversary

## Congratulation

— ご 祝 辞 —

Mishima South

国際ロータリー第2620地区  
静岡第2分区分区代理

**住本 純八郎**



おめでとうございます。三島南ロータリークラブ創立10周年を心よりお祝い申し上げます。

三島南ロータリークラブは会員皆様の努力により幾多の難関を越え、今日を迎えられました。

私は分区分区代理としてこの一年貴クラブの計画性ある活動を拝見し、ロータリーとしての多くの勉強をさせていただきました。

地域に即応した地域と共に生きることを開拓されているクラブです。改めて深く敬意を表します。

私の分区分区代理在任中にこの栄えある創立十周年記念式典に出席させていただきましたことは喜びにたえません。

どうぞこの記念すべき日に、思いを

新たに皆様が次の二十周年に向けて躍進されますと共に、会員御家族の御多幸を祈念して創立十周年のお祝いの辞といたします。

# 10th Anniversary

## Congratulation

— ご 祝 辞 —

Mishima South

スポンサークラブ  
三島西ロータリークラブ会長

**片野 勇**



貴クラブ創立10周年記念式典に当たり一言お祝いを申し上げます。

平成元年、私ども西クラブ白井会長の時当クラブより5名のパスト会長をはじめ20名の会員が移籍され、目覚ましい発展をとげて参りましたが、途中アクシデントがあり、それを見事に乗り越えて、この10周年記念式典を迎えたことは、真におめでとうございます。

貴クラブは、大変高く評価されている事業がございます。一例を上げれば「子供たちの健全育成事業」です。泊まりがけで中味の濃い「新世代育成セミナー」を継続されていることです。これからも貴クラブと西クラブは、10周年を記念として今後親子の絆をより強くし、更に友情

を深めて参りたいと思います。

終わりに今後の貴クラブの益々の発展を御祈念申し上げて、お祝いのことばといたします。

# 10th Anniversary

## Congratulation

— ご 祝 辞 —

Mishima South

三島市長

小池 政臣



三島南ロータリークラブが、創立10周年を迎えられましたことに、お祝いとお慶びを申し上げますとともに、味田会長をはじめ、歴代会長、役員、会員の皆様の日頃のご努力に心から敬意を表します。

貴クラブは、平成元年、三島西ロータリークラブをスポンサークラブとして発足され、以来、社会奉仕を基本理念に日々研鑽を積み重ねるとともに、会員相互の結束を固められ、地域社会の発展のためご活躍いただいております。特に、子供達の健全育成事業の一環として新世代育成セミナーを積極的に開催され、青少年の健全育成にご貢献いただくなど、市政の進展と市民福祉の向上にご尽力いただき、深く感謝申し上げます。

21世紀への変遷期を迎えた今、青少年を取り巻く環境は、めまぐるしく変化しており、援助交際、薬物の乱用などの非行、さらに、教育現場では、登校拒否、いじめ等々、誠に憂慮すべき状況であります。

このような中、次代を担う子供達の育成に、献身的に努力されております皆様方の活動は、大変有意義なものであると思います。

子供は、興味のある物には天才的な力を発揮する、無限の可能性を秘めていると考えます。

市といたしましても、限られた財源のなか、可能な限りの経費節減に努め、個性を伸ばす教育、豊かな心を育む教育を推進し、21世紀に向け、更なる福祉の充実と環境にやさしい魅力ある明るいまちづくりを積極的に進めて参る所存であります。

皆様におかれましても、子供たちの健やかな成長と人間形成のため、より一層のご尽力をお願いする次第でございます。

結びに、三島南ロータリークラブの益々のご発展と、会員皆様のご活躍、ご健勝を心よりご祈念申し上げます、お祝いの言葉といたします。

# 10th Anniversary

## Congratulation

— ご祝辞 —

Mishima South

函南町長

芹澤 伸行



このたび三島南ロータリークラブが創立10周年を迎えられましたことを心からお祝い申し上げますとともに、この10年間、人間愛を、ひたすら心にひめて、日夜、献身的なご努力をされました会長をはじめ会員の皆様に深く敬意を表する次第でございます。本ロータリークラブは平成元年6月2日創設以来、奉仕の理念に基づいて業界各界の連携を保ちながら、個人生活・社会生活を通じて、奉仕と徳義の交わりを結び、地域社会に貢献されました。特に創立以来「子供たちの健全育成事業」に心血を注がれたことは、万人の認めるところであります。今日の社会は大変厳しい青少年問題を抱えており、その解決には、家庭や学校だけでなく、地域社会の果たす役割が強く求められております。

子供たちが仲間づくりを進めなが

ら自主性や社会性を高め、更に自然に接する活動やスポーツ・文化活動をとおして創造性や活力を培う環境づくりが望まれます。

創立10周年を迎えられましたことを契機に、次代を担う子供たちのため、また地域社会文化発展のために貢献くださいますようお願い申し上げます。

終わりに、会員各位の御健勝と御多幸をお祈りして、私のお祝いの言葉といたします。

# 10th Anniversary

## Congratulation

### 三島南ロータリークラブ Mishima South

#### 誕生10周年おめでとうございます

1993-1994年度 三島南RC米山記念奨学生  
中国 福建省農業科学院 農業遺伝工学実験室 勤務

## 陳 文 炳

三島南ロータリークラブの会員の皆様

貴クラブ10歳のお誕生日おめでとうございます。  
このチャンスをお借りしまして皆様にお礼と御挨拶  
を申し上げます。

私は日本に9年間滞在しその期間中幸いにも1993-1994年度のロータリー米山記念奨学生に選ばれました。

この年度は、私の人生にとって一番重要な年、また一番厳しい年でありました。

博士課程の最後の年であり、学位論文を書くのにとっても忙しくまた、長女が1993年12月に生まれましたので経済的に負担が重かったのです。

しかし、幸運にも私は当年度のロータリー米山記念奨学生に選ばれました。

それから毎月15万円の奨学金を頂き、一家の生活問題をしっかり解決しました。

私は学問に専念できて順調に学位論文を完成し、博士号を取得いたしました。

こんな大変なご恩を頂きましたことを私は生涯忘れません。

このご恩をお返しするためにも、私は日中友好の橋あるいはパイプとして日中友好事業の発展に努力しなければなりません。

そしてロータリー米山の精神を中国に伝播します。

私は1997年6月に中国に帰国してから福建省農業科学院（日本の県農業試験場）の農業遺伝工学実験室で働いております。

現在、当実験室の副研究員（助教授）として農作物の遺伝工学あるいはバイオテクノロジーについて研究を展開しています。

おかげさまで私は家族と共に毎日元気に過ごしております。

最後に、三島南ロータリークラブ会員の皆様、どうぞ中国福建省へ観光や投資にいらして下さい。

毎年9月8日に福建省アモイ市で「中国9.8国際経済サミット」が行われています。

いろいろな商機があり、各国からたくさんの会社があります。もし皆様が来られたら、私がお案内させていただきます。

皆様のご健勝とご多幸と、三島南ロータリークラブの益々のご発展をお祈り申し上げます。もう一度、三島南ロータリークラブ誕生10周年おめでとうございます。

# 意義ある業績賞

## 受賞

受賞年度（創立8周年）

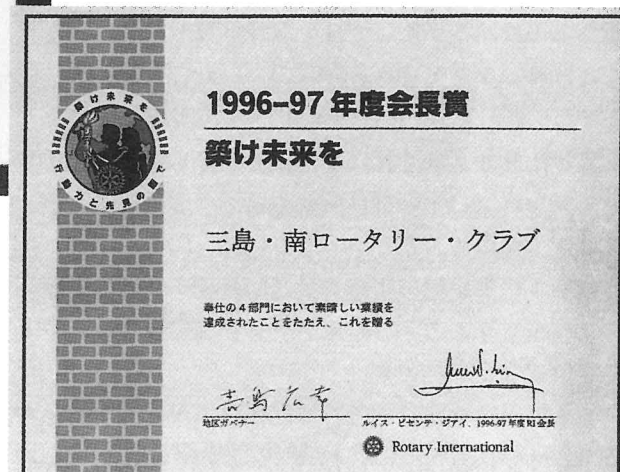
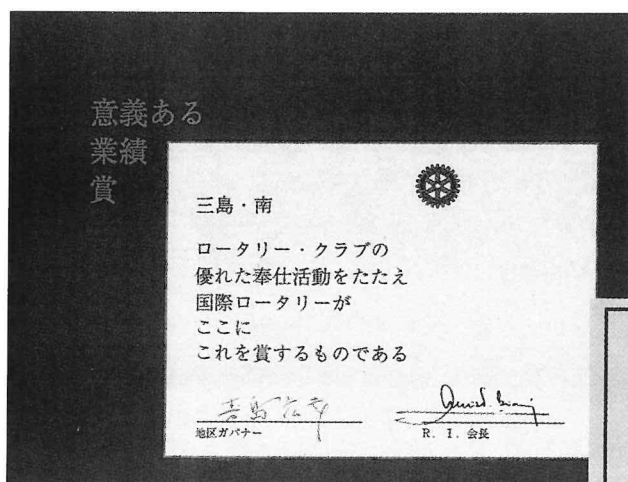
1996～1997年度 会長 田辺 篤

三島南RCが総力を挙げて取り組んでおります青少年健全育成事業が高い評価を得て、RI意義ある業績賞を受賞しました。この賞は2620地区（81クラブ）で1クラブのみが受賞できる最高の栄誉であります。

1996～97年度のRIテーマ「築け未来を－行動力と先見の眼で」に則り、地域の青少年に対し育成セミナー佐野記念塾を開催。物を作り出す喜びを教え、将来の進路のヒントを与える

- ①職業について学ぶ
- ②命について学ぶ
- ③資源・エネルギーについて学ぶ

を目的として、計3回セミナーを実施、1996年RIの推奨する「築け未来を－行動力と先見の眼で」を率先して行った業績に対して国際ロータリー会長賞をRI会長より贈られる賞。



# 新世代育成セミナー 第1回～6回

## 社会奉仕

●1995～96年度	古屋 憲男	柏木 真純
●1996～97年度	鈴木 政則	大房 正治
●1997～98年度	大房 正治	鈴木 政則
●1998～99年度	中村 徹	片野 誠一

## 青少年

鈴木 政則	太田 政人
大房 正治	柏木 真純
田中 四史生	西原 克甫
西原 克甫	石井 司人
鈴木 政則 (アド)	根津 延和
辻村 隆	山田 定男

## セミナーのポイント

1. 体験学習 テーマに関連した体験を味わう
2. 交流 各世代、様々な各学校塾生が集まるので自分ら進んでレクなどを通じ友情の和を深める
3. 講和 テーマに添った講演
4. 感想 体験学習・交流・講演について 自分自身が感じたことをまとめる
5. 討議 ロータリー-アンを交えて討議 自分たちの考えを出し合い、練り合うことでテーマにせまる
6. 発表 各班塾生による発表を聞き、さらに自分自身の考え方を深める、また発表力をつける

### 第1回

日時 平成8年5月11日(土)午後3時～5時30分  
 会場 佐野美術館  
 参加者 50名  
 テーマ 職業について学ぶ  
 (自分にあった職業について考える)  
 講師 古屋憲男氏 三島市中227-4

### 第4回

日時 平成9年8月30日(土)31日(日)1泊2日  
 会場 三島市立少年自然の家(箱根の里)  
 参加者 99名  
 テーマ 見晴学園 交流会  
 ボランティアについて学ぶ  
 私の職業レーサー時代  
 講師 山岡修一氏 三島市文教町  
 沢田稔氏 三島市青木141-1

### 第2回

日時 平成8年8月11日(日)午前10時～午後4時  
 会場 伊豆美陶芸の森  
 参加者 63名  
 テーマ 命について学ぶ  
 (命の大切さについて考える)  
 講師 日蓮宗 大行寺住職 星野是高氏  
 賀茂郡西伊豆町田子1635

### 第5回

日時 平成9年11月1日(土)午後1時～5時  
 会場 三島市民生涯学習センター  
 参加者 72名  
 テーマ 海洋生物から地球環境の大切さを学ぶ  
 講師 筑波大学生物科学系教授 横浜康継氏  
 グラフィックデザイナー 野田三千代先生  
 下田市5丁目10-1筑波大学臨界実験センター

### 第3回

日時 平成8年11月9日(土)午前10時～午後4時  
 会場 佐野美術館  
 三島南田町の源平川河川敷公園  
 参加者 40名  
 テーマ 資源・エネルギーについて学ぶ  
 講師 北山一美氏 三島市中央町8-10

### 第6回

日時 平成10年8月29日(土)30日(日)1泊2日  
 会場 三島市立少年自然の家(箱根の家)  
 参加者 98名  
 テーマ 地球環境について学ぶ  
 講師 松吉徹也氏 ネットワーク地球村  
 奈良県橿原市上品寺町185

佐野学生寮OB会 会長 鈴木 正勝 三島市大社町5-44  
 副会長 小松 繁生 三島市加屋町8-2  
 三島市立南小学校 教員 原 芳之 三島市多呂 123-2

■ 三島南ロータリークラブ創立10周年記念式典 ■

青少年健全育成事業についてパネルディスカッション

於：みしまプラザホテル  
司会 山田 定男

〔テーマ——ロータリーと青少年健全育成〕

開会の挨拶	社会奉仕委員長	中村 徹
経過報告とコーディネーター紹介	パネルディスカッション委員長	大房 正治
コーディネーター挨拶とパネラー紹介	三島市立南小学校教諭	原 芳之
パネラー	静岡海洋スクール校長	内海勝利
パネラー	静岡県総合教育センター教育相談課長	小河 富実雄
パネラー	JHP学校を創る会静岡支部長(三島RC)	山岡 修一
パネラー	新世代育成セミナーアドバイザー	鈴木 政則
総 評	RI第2620地区ガバナー	大石 隆久
閉会の言葉	新世代育成セミナー委員長	西原 克甫



# 10th Anniversary

## Compliments



### パネルディスカッション委員長 大房 正治

沢田会長年度より始まった新世代セミナーも6回を数えるようになりました。今の子供達に何かをしてあげたいと云う想いから始まったセミナーですがロータリアンの皆様は子供達を通して素晴らしい体験をして居ります。1回2回と重ねていくうちにさすがに企業の経営者です。ディスカッションをするたびに、どうしたら子供達の目線でコミュニケーションが取れるかに気付き、テーマを事前に勉強し、子供達の中に入ってきました。この気付きと子供達とのかかわりをロータリアンに教えて戴いたのが原先生、秋津さん、佐野寮OBの久保田さん、小松さん、今さらながら素晴ら

しいメンバーと知り合えた事に感謝し、又ロータリアンの奥様方には裏方の協力をして戴きました。

新世代セミナーは、かかわりを持つ全ての皆様にささえられている事に感謝致します。

# 10th Anniversary

## Compliments



### パネルディスカッションコーディネーターとして 原 芳之

新世代育成セミナーパネルディスカッションのコーディネーターとして、ねらいを二つもって出席させていただきました。一つは、参加されている方々に、このセミナーでの子どもたちの様子や、三島南ロータリークラブの方々が熱心に取り組んでいる姿を感じ取っていただきたいこと。もう一つは、パネラーの方々に個性や特徴を充分出していただき、特色ある体験的な活動から、新世代育成の指針を焦点化したいということです。

結果的に1点目は、この10周年式典を迎えたロータリアンの方々の動きや、記念誌や掲示物等から、充分伝わったのではないかと思います。

2点目については、静岡海洋スクール・親子等人間関係について・ボランティア活動・職場体験学習など、素晴らしい活動報告を聴くことができ、現代の家族や子ども像に迫ることができたのではないかと思います。今後、セミナーの方向性として、夢や希望が育つ体験的な活動を続けていくこと、そしてそのひとつとして、職場を学習の場に生かす活動が期待され討論は閉会となりました。

パネラーの皆様、ご参会の皆様、最後まで御静聴ありがとうございました。

# 10th Anniversary

## Compliments



### 海洋教育アドバイザー 内海 勝利

皆さんこんにちは。只今ご紹介戴きました内海勝利と申します。私は生まれが長崎県ですが、育ちはほとんど清水市です。

海との関りあいには父の兄弟の二人が船乗りであったことと元来家系が海族に属していたのかも知れません。それと清水市には昭和34年頃まで高等商船学校があって小学生の時に、ボーイスカウト活動で覚えた手旗信号をマスターしようと学校の帰りに商船学校によっては学生さんから海のこと船のことと合わせて教えていただいたのが、より深く海へ懂れていったのだと思います。

そして、今このように皆様の前で体験を通した海洋教育活動のことをお話させて戴くのも両親のおかげで私が小学校5年生の時に戦中戦後一時期休止されていた少年団活動であるボーイスカウトが清水市に復活しました。当時6年生からでなくては入隊を許されていなかったのですが、父は隊長さんに頼み、ひ弱であった私をボーイスカウト活動に押しこんでくれたからと感謝している訳であります。

青年期は父親の事業を継承する中で青年会議所に入会し、やがて日本青年会議所にも出向することになりそこで出会ったのが、英国で発祥したアウトワード・バウンド・スクール（OBS）の教育理念で

ありました。

創始者のカートハーン博士は『若者たちに大人の考えを強要するのは間違っている、しかし、経験を強要するのは義務である』と伝えております。

OBSの基本理念として

#### 1. TO SERVE (奉仕)

社会には一人一人違った個性をもった大勢の人が歯車のようにあわさって、その個性を総合することによって社会を動かす大きな力が生まれること、社会にでたら一人では生きられないことを、奉仕活動や野外訓練の中で教えてます。

#### 2. TO STRIVE (努力)

社会の中で可能な限り努力しようと言うことです。

#### 3. NOT TO YIELD (屈しない)

何事にもチャレンジ精神でぶっつき困難を乗り越えることで自分自身の冒険心を養い、心神を鍛練して社会で役立つ人間になろうと言うことです。

今、青少年に生きる力を養わせようとしていますが、大人たちが自らの体験を通した社会教育を実践し、刹那的になっている精神構造を何処かで修正してあげ将来の指導者として育て上げることが重要な課題ではないかと思えます。



県総合教育センター教育相談課

小河 富実雄

今の子供たちはとても『自己イメージ』が悪いと思います。その理由のひとつとして、“学習成績を上げることが第一の目的”という親の価値観が影響している面があります。子供は反発心を抱きながらもそれに応えようとします。そのうち、親の期待どおりに成れない自分は「だめな人間なんだ」と思い込むようになります。親は子供に自分の描いた設計図通りの高校、大学、就職口と進ませ、良い人生を送らせたいと考え、いろいろ指示命令をすることがよくあります。親には“こうしたらこうなるであろう”と、先が読めるので、子供が体験する前に「そんなことをしても無駄」とか「こうしなさい」と押しつけがちです。子供は自分の気持ちや考えを聞いてもらえずに親の言う通りに取り組んで、結果的にうまくいってもあまり感動はなく、失敗すれば“だめな子”と強く責められます。

子供は誰でも認められたい、向上したいという気持ちを持っています。自分なりの考えでやったこと

なら、失敗しても反省し次の手を打ちます。“失敗の体験も感動”であり失敗から学ぶことも多いはず。自分の考えや意志を出さず、親の言う通りにやってきた子は打たれ強さがなく、何かにつまづくと、「もう俺の人生は真っ暗だ」、「こんな学校なんかもうやめてやる」とか、「親がこうしろと言ったから失敗したんだ」などと、人のせいにしたり自暴自棄になりがちです。

挫折感や負けというものは何度も味わうものであること、失敗しても迂回路が必ずあることを子供が感じとるまで励ましながら待つ姿勢と、困って助けを求めてきたら支援していくことが親や大人の役割ではないでしょうか。

どの子にも、自分には自分なりの力があり、人のために役立っているという自信——『有能感』を持たせたいものです。



JHP学校を創る会静岡支部長(三島RC)

山岡 修一

セミナーに来て先ず驚いた。約100人の子供さんの一泊研修をやる。こう言ったら失礼だけど、弱小南ロータリーがよくやると感心する中、奥様方も総出で下働きをして手伝っている。理屈ばかり言って行動するロータリアンが少ないと言われていた時、ここに立派なボランティアがあるなら、私の講演など必要ないと思ったくらいです。

『JHP・学校をつくる会』に参加して2年半になります。カンボジアには7回行ってます。20余人の大学生や若い社会人を連れて添乗員兼監督という役割りで新人類世代と活動しています。何故学生を連れて行くかというと、実体験を積ませたいスタディ・ツアーと考えて良い。

今の若い人は自己中心的で、好き嫌いが激しく、すぐ切れる。鉄棒やブランコづくりの作業も金槌ひとつ、ドリルも使えない。最初の一週間はこっちがプツンしそうになります。1ヶ月間、怒鳴りっ張なし。「そんなに怒らないで下さい」「怒ってない。叱っているんだ」というやり取りがしょっちゅうです。

40℃の炎天下の作業を続けていると、段々変わってくる。夜は、悩み事相談やディスカッション。お酒を飲んで騒ぐこともある。ひと皮もふた皮もむけた逞ましい青年が誕生する。国際的視野、人間的な視野、奉仕の精神を互に培って行く。

三島南RCが続けている新世代セミナーは環境・資源・社会貢献などをテーマに、若い人たちに**実体験**をしてもらうことを目標にしています。**ここなんですヨ**。私たちロータリークラブやNGOのグループが、若い人たちに実体験を得る機会を作ってあげる。これが育てるという事であると思います。

良い世代が健全に育つには、社会奉仕をテーマにする団体の企画力と行動力が、非常に求められている。そういう中で、ロータリークラブに期待するのは、沢山あると思います。

ロータリークラブ等が若い人達に、実体験できる

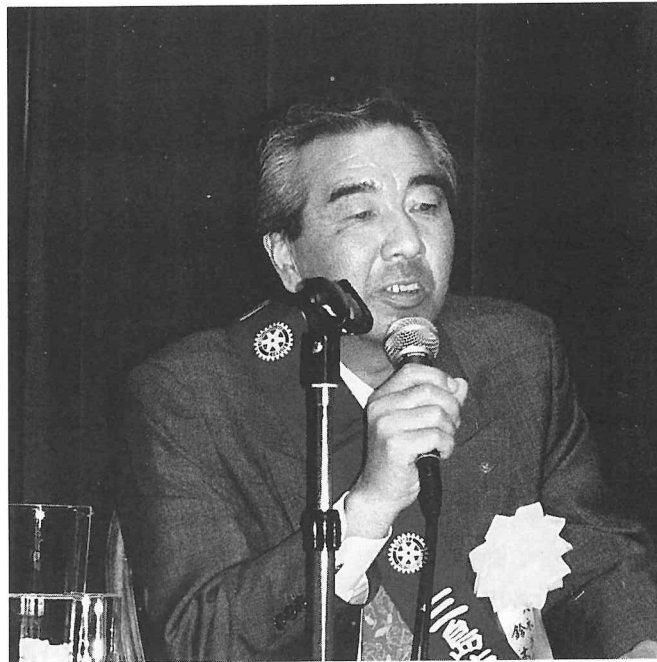
チャンスをつかむか、そこに大きな問題があると思います。日本海重油流し事故の時です。JHPは回収作業に参加したり救援物資を集めました。県立吉原高校の生徒会が沢山の救援物資と2万8千円の募金を届けてくれました。私はその時、「このお金で実際に重油回収に行きませんか」と言いました。期末試験の時期で無理ということで、福祉センターに届けました。

3月に入って生徒会から電話で回収ボランティアに参加したいと言って来ました。JHPは既に6回に渡り学生30人と救援物資を現地に送り、80万円の予算も足がでて、一応終了していたので、申し訳ないけどと断りました。側で聞いていた妻が「あなた、生徒さんに体験しに一緒に行きましょう。って言ったんだから身銭を切っても行くのが子供たちの夢を繋ぐことじゃないの」という事で、即折り返してゴメンナサイ、行きましょうとなりました。

その時の読売新聞の記事です。見出しだけでもその活動が分ります。『県立吉原高校生徒会役員・春休みの重油回収体験。石川県加賀市でボランティア・僕らも社会貢献できる』。そして学生は「ボランティアとして働く人達の海を綺麗にしようという気持ちに感動した。また、自分達のような若者にもできる事が沢山あると、身をもって学ぶことも多かった」と語った。更に記事は生徒会は入学式で、ビデオや写真を交えて現地での体験を報告し、高校生にも社会貢献できる力がある。社会問題に対して距離をおいて眺めるだけでなく、実際にチャレンジしようと呼びかける。また、6月の文化祭でも作業で真っ黒に汚れたレインコートなどを展示し、環境問題やボランティア活動を考える手がかりにしたいと、書いてあります。やっぱり一番大事なのは、さっき言った様に、チャンスを作ると同時に私たちがいつも **With You**、あなたたちと一緒に行動する。これを忘れては出来ないことだと思います。

# 10th Anniversary

## Compliments



三島南RC 鈴木 政則

このセミナーを行うにあたり、三島市と函南町の中学生へ生徒の募集かたがた出向くことがおおくなり、各学校の校長先生と話す機会がふえてきました。お話しの中で気が付いた点は、最近学校の姿勢がこのセミナーを始めた頃と変わって来たように思います。学校自体が積極的に社会とかかわりを求めているように感じました。微力ながらこのセミナーを続けて来たことに少し自身が持てるようになりました。

昨年11月頃、私の住んでいる学区の中郷西中学校より、職場体験学習の依頼がありました。さっそく私の職場に興味のある生徒二人を、一日あずかることとなりました。仕事の話をしたり、仕事の様子を見せたり、実際に仕事

をさせたりいたしました。二人はわからないながらも一生懸命覚えようとする姿が印象的でした。又生き生きと目を輝かせていました。

この時私は、この様な事業がロータリーでも出来ないだろうか……と思いました。

子供達が、自分に合った職業を選ぶことと、我々が体験する場を提供することが一致すれば、素晴らしい事業になると思いました。

又メンバー以外の会社等にも、この職場体験を協力してもらい、その事業の内容を知ってもらおうこと、それが会員増強にもつながって行けば良いのではないのでしょうか。

# 10th Anniversary

## Compliments



▲秋津淳一

▲小松繁生

▲久保田純一 (敬称略)

## 佐野寮OB 小松 繁生

健全育成事業は、行政主体ではなかなか実効が難しいと感じていましたが、そんな折りパネラーの鈴木さんとの話から、このセミナーの構想が生まれ、南ロータリークラブの皆さんが実践してくれるようになりました。

子供たちとクラブの皆さんが同じ目線で話し合いが出来ることが価値があることで、自分の親に言えないことや、自分の子に言えないことでもお互い正面きって本音で語ることがとても大切なことだと思います。

子供たちはきっと、大人は、子供のことや社会のことを真剣に考えているのだなと受取ってくれたのではないのでしょうか。

また、子供たちを取り巻く環境は、今後激しく変わっていくと考えられます。

21世紀は子供にとって、どんな世の中になるのか、このセミナーがどんな風な内容にしていくべきなのか、をパネラーの先生方にご提案いただきたいと思います。

### — 総 評 —

RI第2620地区ガバナー **大石 隆久**

総評といわれましたけれども、感想だけ。時間もないようです。パネルディスカッション、パネラーみんなすばらしいと思う。やはり、大変な事を大変と思わずに長い間、自分達でやってきた。それが1人1人みんな違うやりかたしてるんですが、聞いていて、なるほどな、そうなんだよ、というこう、共感を覚えるような事ばかりでした。特に、内海さんが体験学習という事の大切さを訴えた。それと、さっきの子供達に体験させるっていうのを頭で思ったのですが、今日の青少年育成セミナーの遣り方っていいますと、そうじゃないんだ、ロータリアンが体験学習しなくちゃいけないんだ。駄目なんだと、それをやったんだと、思ったんですね。え、最初、2回ぐらい教えるつもりで話したら子供らは全然見もしない。横むいて話を聞かない。それをやってるうちにロータリアンが、子供らとディスカッションするのが楽しくなってきた。これが凄いなと思ったんですよ。本当は、そこが大変なところなんですね。それを、楽しくなってきた。正直言って、ロータリアンの1番不行きなのがディスカッションってやつです。まず、成功した事がないですね。昨日なんか麗々しくアジア世界会議と銘打って2日間に渡ってグループディスカッションなんてやってるんだけど、ディスカッションに対、皆さん自分の意見だけ、自分の知識だけ、ひけらかす。相手の事などお構いなしに喋ってるというような事で時間をつぶしてしまう。やはり、ロータリアンが若い会員を引き付けて、ああああいうクラブなら入ろうか、ああいう、活動な

らやろうか、というのだったらやはり、そういう若い人の気持ちもああ、ああいう人もいるんだ、そういう話も聞いてくれるんだ。というようなホントのディスカッション、よくクラブでなんとかフォーラムってやるんですよ、あれ、本当は討論なんですよ。ところが、誰かペラペラとしゃべるだけで、それに対して、意見を述べてるのを聞いた事がない。こういう事をもっとやはりいい事やってるんですから。ロータリアン自体が体験学習をしましょうよ。あのライラ、あれ本当は今日日本で足りなくなっているという指導者養成プログラム。何の指導者か、社会一般の指導、企業の指導者ではないですよ。あれはボランティアの指導者を養成しようというプログラム。そこを、明確に捕らえてあれだけの良いプログラムがある。それをしっかりロータリアンが捕まえて、あの後、夜飯食った後、皆の若い人達と話し合う、あれが大切だろうなと思いますよ。インターアクト2次大会をやってみてもそれが終わった後、あの子供らと食後に話合い、そしてキャンプファイヤーを囲んで歌いそして、次の日の朝から山登りしたり、遊んだりするというそういう中から、ロータリアンが若い人と一緒にやるという体験学習をしなきゃいかんなど、今日はそれを学びました。



総評を語る大石ガバナー



式典当日 見晴学園・佐野学園の園児達による作品の展示及び即売会

### — 創立経過 — Mishima South

初代会長 **加藤 茂平**

当時、三島西クラブも創立以来17年の歴史が経ち、拡大増強を考えたかどうかとガバナー事務所より話がありました。というのも函南町が近年人口増加発展しているからでしたが、新クラブを作るには大変な労力が必要ですし、近隣に他の奉仕団体も出てきている、そんな事から延々になっていました。そんな時、加藤恒七バスターガバナーの再三強い要請があったのをきっかけに具体化し、話が始まったわけです。

新しいクラブを結成するには、多方面に渡りたいへんであることを誰もが知っているので、二つ返事で移籍を希望する人は少なく、当時移籍参加された方は本当にご苦労さまでした。近隣クラブにも再三出向いて会員参加を依頼しましたが、色々な都合で参加してくれる人が一人もなく、独自の力で増強するしかなかったのです。しかし、今から考えるとやはり居慣れたクラブが何よりも良いということはロー

タリークラブに限らず自然の成り行きで、かえってそれが尊いことかもしれません。

例会場として一、二の案が上がりましたが結局西クラブと同じ三島プラザホテルに決まり、ホテルと話し合った結果、金曜日夜間例会も取り入れられることになって出席しやすい方法も採用されました。平成元年六月二日に創立総会も無事開かれ、同年六月二十二日R I 理事会で承認され第262地区の第68番目のクラブとして発足することが出来たわけです。移籍された方と新規入会された方がチャーターメンバーとして合計31名での発足となりました。バナーも岩本十太郎さんの発案で美しく美術的にも誇れるものが出来ました。染色製作は職業柄当社で担当させていただき、格安に出来たと思っています。会長挨拶も移りゆく大自然の情景を取り入れ、喧噪の社会から一時でも逃れて、心豊かに和やかに例会が出来るように心掛けました。



# 10th Anniversary

## — 認証状伝達式 — Mishima South

### 初代会長 加藤 茂平

平成2年1月21日RI加盟認証状伝達式と決まり、その日に向けて新会員増強をはじめ、諸々の準備に取りかかりました。当初チャーターナイトは三島大社で、祝賀会は三島プラザホテルでということになりましたが、三島大社の方は都合で取りやめ、両方とも三島プラザホテルで行われました。その間準備に大忙し、会員増強も進み会員数40名で認証状伝達式を迎えることが出来ました。会員1人当たり分担金30,000円、登録料12,000円、36クラブより514名の登録をしていただき来賓も大勢参加していただき、西クラブの会員諸兄と南クラブ会員、ご家族の協力を得て盛大に取り行うことが出来ました。親クラブのご祝儀も30万円と大奮発していただきました。時の西クラブ会長は土屋時雄さん、ガバナーは今は亡き大石益光さんでした。国際ロータリー会長はヒュー・M・アーチャーさんで指針は「ロータリーを楽しもう！」ちなみに当南

クラブの会長指針は「心豊かに楽しいクラブ！」ということで発足いたしました。

ロータリーは人の和が大切です。親睦から始まり増強拡大、奉仕へとつながります。バナーにもあります朝日に映える富士の如く、気高く美しく一度しかない人生を共に助け合って共に生き共に栄えるクラブでありたいと念願しておりました。ロータリーの歌にもあるように、手に手つないで作る友の輪、輪に輪つないで広がれ廻れ一つ心に。名実共に20周年30周年どこまでも発展されることを祈るのみです。



## 歴代会長・幹事

代	就任月日	会 長	幹 事
創立年度	1989. 6初代	加藤 茂平	土屋 忠
1代	1989～1990	加藤 茂平	土屋 忠
2代	1990～1991	原 善兵衛	佐藤 利夫
3代	1991～1992	岩本 十太郎	味田 豊
4代	1992～1993	久永 光夫 岩本 十太郎	今井 稔
5代	1993～1994	佐藤 利夫	田辺 篤
6代	1994～1995	土屋 忠	野口 佳位
7代	1995～1996	沢田 稔	兼子 悦三
8代	1996～1997	田辺 篤	岩田 正雄
9代	1997～1998	野口 佳位	石渡 辰夫 保坂 国夫
10代	1998～1999	味田 豊	古屋 憲男

## クラブ表彰関係

1990～1991 (原 会長年度)	RI会長賞 RI会長賞	ロータリー財団寄付優秀クラブ 年間会員増強率優秀クラブ
1991～1992 (岩本会長年度)	RI会長賞 ガバナー賞	ロータリー財団寄付優秀クラブ 年間会員純増率優秀クラブ 地域賞
1992～1993 (久永会長年度)	RI会長賞 RI会長賞 ガバナー賞	「バランスのとれたクラブ業績」賞 ロータリー財団寄付達成クラブ 会員増強優秀クラブ特別賞(銀賞)
1993～1994 (佐藤会長年度)	RI会長賞 ガバナー賞	「バランスのとれたクラブ業績」賞 新米山功労クラブ
1995～1996 (沢田会長年度)	RI会長賞 RI会長賞  RI会長賞 ガバナー賞 ガバナー賞 ガバナー賞	「真心の行動、慈愛の奉仕、平和に挺身」賞 新会員増強会員賞 沢田 稔・兼子悦三・大房正治・矢岸貞夫 財団会員一人当たり寄付優秀クラブ 新米山功労クラブ 年間会員増強数優秀クラブ 年間会員増強率優秀クラブ
1996～1997 (田辺会長年度)	RI会長賞  RI会長賞 ガバナー賞 ガバナー賞	RI意義ある業績賞 「青少年育成セミナー佐野記念塾」の開催 築け未来を－行動力と先見の眼で」賞 年間会員増強数優秀クラブ 年間会員増強率優秀クラブ

## 会 員 動 向

### ■ 会員動向

区 分	名誉会員	シニア・アクチブ会員	正会員	合 計
人 数	0名	6名	35名	41名

シニア・アクチブ（佐藤利夫、田辺 篤、土屋 忠、野田隆興、原善兵衛、味田 豊）

### ■ 会員年齢・年代別会員構成

年代	40代	50代	60代	70代	合 計
人数	12名	19名	7名	3名	41名
比率	30%	46%	17%	7%	100%

平均年齢	最年長	最年少
54.9歳	74歳	43歳

### ■ 財団寄付・米山基金

ベネファクター	磯部 昭明	田辺 篤	土屋 忠	合計 3名
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー	原 善兵衛			合計 1名
ポール・ハリス・フェロー	太田 政人 佐藤 利夫 鈴木 政則 田中四史生 中村 徹 松下 充孝 山梨 一正	大村 雅彦 沢田 稔 高尾 亨 田辺 篤 野田 隆興 味田 豊	兼子 悦三 式本 成一 田口 義昌 土屋 忠 古屋 憲男 矢岸 貞夫	合計 19名
ポール・ハリス・準フェロー	内田 憲一 柏木 真純 斉藤 勝己 野中 信行	遠藤 正 片野 誠一 西原 克彦 山口 辰哉	大房 正治 河田 興治 根津 延和 山本 良一	合計 12名
米山準功労者	野田 隆興	原 善兵衛	味田 豊	合計 3名

■ 創立年度 1989年(チャーターメンバー31名)

敬称略 アイウエオ順

月 日	会 員 名	入 会	退 会	会 員 数
6. 2	秋津 三郎	◎		
6. 2	磯部 昭明	◎		
6. 2	今井 稔	◎		
6. 2	岩本 十太郎	◎		
6. 2	岩田 正雄	◎		
6. 2	石黒 克彦	○		
6. 2	石渡 辰夫	○		
6. 2	遠藤 治夫	○		
6. 2	大村 雅彦	◎		
6. 2	太田 政人	○		
6. 2	加藤 茂平	◎		
6. 2	柏木 真純	○		
6. 2	佐藤 利夫	◎		
6. 2	佐藤 久夫	○		
6. 2	沢田 稔	○		
6. 2	鈴木 洋司	○		
6. 2	高野内 滋樹	◎		
6. 2	田口 義昌	◎		
6. 2	田辺 篤	○		
6. 2	土屋 忠	◎		
6. 2	中村 徹	◎		
6. 2	仲田 等	◎		
6. 2	野田 隆興	◎		
6. 2	野口 佳位	◎		
6. 2	原 善兵衛	◎		
6. 2	日野 原政治	◎		
6. 2	久永 光夫	◎		
6. 2	古屋 憲男	○		
6. 2	保坂 国夫	○		
6. 2	味田 豊	◎		
6. 2	青山 景一	○		31名

◎印 三島西RC 移籍会員 (19名)      ○印 新会員 (12名)

6. 15	青山 景一		○	30名
-------	-------	--	---	-----

■初年度(1989~1990)

9. 22	山口 隆昌	○		31名
10. 6	後藤 和夫	○		32名
10. 27	堀内 純男	○		33名
11. 24	渡辺 照芳	○		34名
12. 8	鈴木 満	○		35名
12. 22	兼子 悦三	○		36名
1. 5	山本 良一	○		37名
1. 12	矢島 宣勝	○		38名
1. 19	片野 誠一	○		39名
1. 19	本橋 弘行	○		40名
3. 18	山内 紘道	○		41名
3. 30	林 隆三	○		42名
4. 6	大房 正治	○		43名
4. 27	栗田 富夫	○		44名
5. 11	後藤 和夫		○	43名
6. 22	平塚 武	○		44名

■2年度(1990~1991)

7. 6	矢島 宣勝		○	43名
8. 3	鈴木 満		○	42名
9. 7	柏木 覚	○		43名
9. 7	式本 成一	○		44名
9. 7	鈴木 孝男	○		45名
10. 5	鈴木 政則	○		46名
2. 15	山梨 一正	○		47名
4. 19	石橋 正雄	○		48名
6. 21	伊沢 公夫	○		49名

■3年度(1991~1992)

8. 2	松下 充孝	○		50名
10. 4	山口 隆昌		○	49名
11. 15	村松 信孝	○		50名
12. 6	田中 四史生	○		51名
12. 27	矢岸 貞夫	○		52名
2. 14	平井 淳	○		53名
3. 6	石田 翼	○		54名
3. 27	高尾 亨	○		55名
3. 31	日野原 政治		○	54名

3. 3 1	石黒 克彦		○	5 3名
5. 2 2	林 貫太郎	○		5 4名
6. 3 0	高野内 滋樹		○	5 3名

■4年度 (1992～1993)

7. 3	岡本 末好	○		5 4名
7. 3	伊藤 勉	○		5 5名
7. 3	日野原 博	○		5 6名
11. 2 7	佐藤 友彦	○		5 7名
2. 2 6	足立 勲	○		5 8名
4. 9	堀内 純男		○	5 7名
5. 1 2	岡本 末好		○	5 6名
6. 8	久永 光夫		○	5 5名
6. 2 5	柏木 覚		○	5 4名

■5年度 (1993～1994)

8. 2 7	大滝 修	○		5 5名
10. 1	長崎 甫男	○		5 6名
10. 8	村松 信孝		○	5 5名
3. 4	西原 克甫	○		5 6名
3. 1 1	根津 延和	○		5 7名
6. 3 0	今井 稔		○	5 6名
6. 3 0	平井 淳		○	5 5名

■6年度 (1994～1995)

12. 1 6	大滝 修		○	5 4名
2. 3	足立 勲		○	5 3名
2. 3	伊藤 勉		○	5 2名
2. 3	林 貫太郎		○	5 1名
2. 3	佐藤 友彦		○	5 0名
2. 1 7	水野 渡	○		5 1名
2. 2 4	本橋 弘行		○	5 0名
3. 3 1	磯部 照明		○	4 9名
4. 2 8	斉藤 勝己	○		5 0名
5. 1 2	内田 憲一	○		5 1名
6. 2 3	大川 泰彦	○		5 2名
6. 3 0	遠藤 治夫		○	5 1名
6. 3 0	佐藤 久夫		○	5 0名

■7年度(1995~1996)

9. 2 2	青木 道和	○		5 1名
9. 2 9	野中 信行	○		5 2名
1 2. 1	福代 茂	○		5 3名
1 2. 1	河田 興治	○		5 4名
1. 5	堀江 正治	○		5 5名
1. 3 1	仲田 等		○	5 4名
2. 1 6	遠藤 正	○		5 5名
4. 2 6	日野原 博		○	5 4名
5. 3 1	山口 辰哉	○		5 5名
6. 3 0	平塚 武		○	5 4名

■8年度(1996~1997)

7. 1 2	青木 道和		○	5 3名
8. 9	中山 和雄	○		5 4名
1 0. 1 1	三好 悠久彦	○		5 5名
1 1. 1 5	石橋 正雄		○	5 4名
1 1. 1 5	伊沢 公夫		○	5 3名
1. 9	秋津 三郎		○	5 2名
2. 2 1	富田 庄司	○		5 3名
3. 2 8	石井 司人	○		5 4名
3. 2 8	石渡 安彦	○		5 5名
5. 1 6	石渡 和良	○		5 6名
6. 6	木内 松夫	○		5 7名
6. 6	望月 保延	○		5 8名

■9年度(1997~1998)

9. 2 6	加藤 茂平		○	5 7名
9. 3 0	鈴木 洋司		○	5 6名
1 0. 9	水野 渡		○	5 5名
1 2. 3 1	長崎 甫男		○	5 4名
1 2. 3 1	三好 悠久彦		○	5 3名
1 2. 3 1	石渡 和良		○	5 2名
1 2. 3 1	大川 泰彦		○	5 1名
1. 3 1	石渡 安彦		○	5 0名
2. 1 3	辻村 隆	○		5 1名
4. 1 7	三好 悠久彦	○		5 2名
6. 3 0	石渡 辰夫		○	5 1名
6. 3 0	岩田 正雄		○	5 0名

6. 3 0	岩本 十太郎		○	4 9名
6. 3 0	栗田 富夫		○	4 8名
6. 3 0	鈴木 孝男		○	4 7名
6. 3 0	野口 佳位		○	4 6名
6. 3 0	林 隆三		○	4 5名
6. 3 0	保坂 国夫		○	4 4名
6. 3 0	渡辺 照芳		○	4 3名

■10年度（1998～1999）

7. 3	山田 定男	○		4 4名
7. 2 4	三好 悠久彦		○	4 3名
9. 2 5	石田 翼		○	4 2名
10. 2 3	堀江 正治		○	4 1名
10. 3 0	福代 茂		○	4 0名
11. 2 7	小山 栄一	○		4 1名
12. 3 1	山内 紘道		○	4 0名
4. 1 5	小林 勝	○		4 1名
6. 3 0	田辺 篤		○	4 0名

## 物故会員名簿

岡本 末吉 君（1993. 5. 12 御逝去）

久永 光夫 君（1993. 6. 8 御逝去）

誠実なお人柄を偲び謹んでご冥福をお祈りいたします。

## 三島南RC同好会のご案内

### ゴルフ同好会



ゴルフ同好会はクラブ発足当時から会員の半数以上が入会しています。最大の思い出は北海道旭川市に遠征した時です。総勢15名で白銀ゴルフクラブ、大雪山カントリークラブでコンペを行いました。ゴルフを通じて友情の和が広がって行きました。

会員 22名

### 釣り同好会



気の合った仲間とのんびり竿を出す。釣れた時には自慢話に花が咲き、釣れない時には水平線を見つめ、じっと孤独に浸る。日常の葛藤から解放されての海の上は、期待に胸が躍る。そんな中でもルールとマナー、仲間への思いやり。それが三島南RC釣り同好会。

会員 7名

### 絵画美術鑑賞会



#### 春の旅行

平成11年3月7日会員他11名で東静岡駅前にこの度完成したグランシップでの名画との出会いに行きました。鑑賞の後丸子の山あいにあるとろろ懐石の待月楼で昼食をとり春雨の一日、目と舌を楽しませました。

会員 6名

### 写真同好会



写真同好会は今年度復活したばかりの会です。木内会員のご指導により会員の技術も少しずつ向上しているとところです。写真を通じて四季折々の自然の移り変わりなど目も心も楽しんで活動しています。

会員 5名

## ハンドベル同好会（全会員参加）

\*記念式典でデビュー\*

A  
チーム



B  
チーム



C  
チーム



ミセス会



家族会等で知り合った会員夫人が夫人同士の親睦のために自主的に発足した会です。四季折々の食事会や会員夫人によるコンサート（写真）等で親睦を楽しんでおります。クラブ公認ですが出席等は一切自由です。会員の皆様のロータリー活動について良く理解する事もできて大変良かったと思います。

## 三島南RC 例会の歩み

(創立年度)

敬称略

1988年～1989年6月	特別代表(秋津三郎) 会長(加藤茂平) 幹事(土屋 忠)						
□ータリーに活力をーあなたの活力を FULL LIFE INTO ROTARY-YOURSELF	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">R I 会長</td> <td>ロイス・アビー</td> </tr> <tr> <td>ガバナー</td> <td>岡島 哲之助(甲府RC)</td> </tr> <tr> <td>分区代理</td> <td>山本 章司(熱海RC)</td> </tr> </table>	R I 会長	ロイス・アビー	ガバナー	岡島 哲之助(甲府RC)	分区代理	山本 章司(熱海RC)
R I 会長	ロイス・アビー						
ガバナー	岡島 哲之助(甲府RC)						
分区代理	山本 章司(熱海RC)						

例会数	月 日	行 事
1	6. 2	創立総会 チャーターメンバー31名(内三島西RC移籍会員19名) 於：プラザホテル 「挨拶」 第262地区ガバナーエレクト 大石益光 「三島南仮クラブ創立総会祝辞」 三島西RC会長 白井富美雄 「挨拶」 第262地区特別代表 秋津三郎 「祝辞」 直前ガバナー 加藤恒七 「三島南RCの創立を祝って」 パストガバナー 安部豊任 「祝辞」 第一分区代理 山本章司 「会長就任挨拶」 三島南RC会長 加藤茂平
2	6. 8	合同例会 三島西 会員卓話 「クラブの創立記念日について」(秋津三郎)
3	6. 15	合同例会 三島西 会員卓話 「私の経営観」(君沢藤一)
	6. 22	R I 加盟認証
4	6. 23	特別代表、分区代理 挨拶
5	6. 30	クラブフォーラム 「今後のクラブ運営方針について」 情報伝達と意見交換 「4大奉仕委員会次年度奉仕活動」 について 討論会 会長・幹事 退任挨拶

( 1 年度 )

1989年7月～1990年6月

会長(加藤茂平) 幹事(土屋 忠)

□ータリーを楽しもう!

ENJOY ROTARY!

R I 会長	ヒュー・M・アーチャー
ガバナー	大石 益光(静岡RC)
分区代理	野田 隆興(三島南RC)

例会数	月 日	行 事
6	7. 7	1代会長(加藤茂平) 幹事(土屋 忠) 各就任挨拶及び指針発表
7	7. 14	クラブ協議会 委員会活動について協議
8	7. 21	新会員, 新役員歓迎激励会
9	7. 28	クラブ協議会 4大奉仕委員会活動方針発表 第2分区代理 野田隆興 挨拶
10	8. 4	会員卓話 「チャーターナイトとは」 (秋津三郎)
11	8. 11	クラブフォーラム クラブ奉仕 当期の会員増強計画目標10人とする
12	8. 18	インターアクト年次大会の報告 (石渡辰夫)
13	8. 25	クラブフォーラム 社会奉仕 青少年奉仕研究会
14	9. 1	会員卓話 「親睦活動委員会とプログラム委員会の役割」 (高野内滋樹)
15	9. 8	会員卓話 「カーマンR. C (カリフォルニア) へ訪問」 (加藤茂平)
16	9. 22	ポリオプラス記念テレカの販売
17	9. 28	三島西RCと合同例会 クラブバナーの披露 (デザイン: 岩本十太郎)
18	10. 6	チャーターナイト実行計画
19	10. 13	クラブフォーラム 職業奉仕 職業奉仕に関する声明
20	10. 20	クラブフォーラム 国際奉仕 オーストラリアからG. S. E例会に来訪
21	10. 27	特別卓話 「宇宙衛星と日本」 (WOWOW 白川道信)
22	11. 10	次年度理事役員及び理事候補者選出方法に関する審議
23	11. 17	ポリオテレカの販売は好調
24	11. 24	清水中央RCのチャーターナイトへ全員参加
25	12. 1	年次総会 次年度理事役員の発表・チャーターナイトの細部変更
26	12. 8	有志によるゴルフ同好会始まる
27	12. 15	年次晩餐会
28	12. 22	クラブ協議会 ガバナー公式訪問について 会員10名増強し40名となる
29	12. 29	チャーターナイトの役割分担確定
30	1. 5	クラブ協議会 ガバナー公式訪問 (ガバナー 大石益光)

例会数	月 日	行 事
31	1. 1 2	会員卓話 「新クラブの創立に何が必要か」 (加藤茂平)
32	1. 1 9	チャーターナイトのリハーサル
	1. 2 1	チャーターナイト (RI加盟認証状伝達式) 特別基調講演 元外相 <sup>オオキタ サプロウ</sup> 大来 佐武郎 550名参加 会員夫人も多数応援
33	1. 2 6	ご苦労様!チャーターナイトが無事終了 (秋津特別代表、野田分区代理、高野内実行委員長) 新会員歓迎会 (10名)
34	2. 2	会員卓話 「人との交わり」 (岩本十太郎)
35	2. 9	各種同好会の勧誘始まる
36	2. 1 6	高野内滋樹会員がバレンタインデーに多くの女性からチョコレートを貰った自慢
37	2. 2 3	沢田 稔会員のご息子が鈴鹿サーキットで優勝
38	3. 2	ゴルフ、釣り、絵画同好会発足
39	3. 9	会員卓話 「石について」 (仲田 等)
40	3. 1 6	カメラ同好会発足
41	3. 2 3	I G Fの報告 (鈴木 満)
42	3. 3 0	弔事の香料は5,000円と決定
43	4. 6	磯部昭明会員 第1回ゴルフコンペ優勝。
44	4. 1 3	会員卓話 「大島紬のできるまで」 (佐藤久夫)
45	4. 2 0	三島西RCと夜間合同例会及び懇親会
46	4. 2 7	絵画同好会に他クラブから参加申入れ
47	5. 1 1	久永会員 アシュバートン南RC (ニュージーランド) を訪問
48	5. 1 8	クラブ協議会 地区協議会の報告
49	5. 2 5	釣同好会の大漁報告 (田辺 篤) 会員卓話 「サハリンの思い出」 (田辺 篤)
50	6. 1	会員卓話 「創立記念日について」 (秋津三郎)
51	6. 8	秋津三郎会員 黄綬勲章受章 おめでとう
52	6. 1 5	後藤和夫会員 メキシコへ赴任
53	6. 2 2	絵画同好会の作品展示
54	6. 2 9	クラブ協議会 4大奉仕委員会年間事業報告及び反省 会長・幹事 退任挨拶

( 2 年 度 )

1990年7月～1991年6月	会長(原 善兵衛) 幹事(佐藤利夫)	
ローターリーを高めよー思いを尽くし 熱意を尽くし HONOR ROTARY WITH AND ENTHUSIASM	R I 会長	パウロ・V・C・コスタ
	ガバナー	大石 益光(静岡RC)
	分区代理	山中 静樹(御殿場RC)

例会数	月 日	行 事
55	7. 6	2代会長(原 善兵衛) 幹事(佐藤利夫) 各就任挨拶及び指針発表 分区代理 山中静樹(御殿場RC)挨拶・三島RC会長 大村 馨・幹事 綾部哲雄 訪問
56	7. 13	新、旧役員慰労と新会員歓迎会 初年度会長・幹事に記念品を贈る
57	7. 20	クラブ協議会 4大奉仕委員会方針発表
58	7. 27	クラブ協議会 地区会議報告
59	8. 3	会員卓話 「キミサワの歴史」(久永光夫) 八月は会員増強月間です
60	8. 10	会員増強計画の実施について七班編成して各班一名以上推薦する
61	8. 24	第1回テーブル会 開催の報告
62	8. 31	会員卓話 「ミクロネシアの国々」(山内紘通)
63	9. 7	岩本十太郎会員 ローターリーの友9月号に寄稿 今月は青少年活動月間・新会員三名紹介
64	9. 13	三島、三島西3クラブ合同例会
65	9. 21	三島市の災害に対し1人2,000円の見舞金拠出 大場川の増水で家屋流出
66	9. 28	遠藤会員 西武ライオンズの優勝で喜ぶ 地区幹事より公式訪問等の日程延期の件
67	10. 5	クラブフォーラム 職業奉仕 パネルディスカッション(土屋 忠)本田ガバナー辞任
68	10. 12	第1回家族会 伊豆美陶芸の森(静岡新聞に掲載される) 10/1 大石ガバナー再任
69	10. 19	災害見舞金を被害児童に贈呈 奥田三島市長へ (岩田青少年奉仕委員長)
70	10. 26	クラブフォーラム 社会奉仕 特別卓話 (沼津フォーラム辻代表幹事) 野田隆興会員 調停委員として静岡地裁より表彰を戴く
71	11. 2	次年度役員及び理事の選出方法に関する審議 クラブフォーラム 国際奉仕 「ロータリー財団について」
72	11. 9	会員卓話 「ログハウス」(渡辺照芳) 公式訪問日とスケジュール決まる
73	11. 16	クラブ協議会 ガバナー公式訪問について 特別卓話「国際化の中で」(貝塚三島税務署長)アメリカの大学生は自費入学で大変だ
74	11. 30	箱根の里へ植樹 新聞/TVに報道される 地域へロータリー活動情報が伝わる
75	12. 7	クラブ協議会 ガバナー公式訪問について(ガバナー 大石益光)4RC合同例会 年次総会 次年度理事役員を発表

例会数	月 日	行 事
76	12. 14	会員卓話 「鶏卵」 (田辺 篤)
77	12. 21	クリスマス家族会 於：みしまプラザホテル
78	12. 28	クラブ協議会 4大奉仕委員会 前半期の反省及び後半期の計画協議
79	1. 11	三島西と夜間合同例会 賀詞交換
80	1. 14	クラブ協議会 3クラブ合同公式訪問 (ビジターに大石ガバナー・山中分区代表)
81	1. 25	特別卓話 「世界の政治経済」 (WOWOW 社長 白川道信)
82	2. 1	特別卓話 「文学のまち三島」 (錦田小校長 中尾 勇) 今月は世界理解月間
83	2. 8	クラブフォーラム クラブ奉仕 ロータリー情報 (秋津三郎) アッセンブリーは協議会
84	2. 15	会員卓話 「歯周病」 (柏木真純) 新会員紹介 (山梨一正君)
85	2. 22	特別卓話 「三島市の展望」 三島市長 (奥田吉郎)
86	3. 1	特別卓話 「景況雑感」 三島信用金庫理事 大村俊之 ポリオプラス月間・千円のスマイル 252地区の近況報告 (盛岡西RC直前会長 橋本議男)
87	3. 7	4クラブ合同例会 三島、三島西、伊豆長岡各RC
88	3. 15	会員卓話 「私をつくったもの」 (石渡辰夫)
89	3. 22	会員卓話 「交通災害と救急医療」 (石黒克彦)
90	3. 29	特別卓話 「学びで得たもの」 (杉山 等)
91	4. 5	特別卓話 「三津と私と海獣と」 (中島将行) 今月は雑誌月間
92	4. 12	会員卓話 「狩野川河川敷広場の活用について」 (大房正治)
93	4. 19	会員卓話「在宅寝たきり者の歯科治療」(太田政人) 新会員紹介 - 石橋正雄君
94	4. 26	職場見学会 森永製菓三島工場
95	5. 10	週間つりニュースに釣同好会が紹介される。
96	5. 16	地区年次大会 (三島市市民文化会館5/15~5/16) ホストクラブ三島RC
97	5. 24	クラブ協議会 地区大会の報告 会員増強数優秀クラブで表彰される 会員卓話「一人会社」(岩田正雄) 4/1から商法・有限会社法が大幅に改正された
98	5. 31	石渡辰夫会員 大仁高PTA会長で就任、娘が生徒会長となる
99	6. 7	特別卓話 「資源保護」 (山一金属社長 大賀俊和)
100	6. 14	第100回記念例会 次年度クラブ協議会 雲仙普賢岳の火砕流の災害救援に会員一人1,000円募金
101	6. 21	年次晩餐会 分区代理挨拶 (山中静樹) 新会員三名の歓迎
102	6. 28	クラブ協議会 4大奉仕委員会 年間事業報告及び反省 会長・幹事 退任挨拶

( 3 年度 )

1991年7月～1992年6月	会長(岩本十太郎) 幹事(味田 豊)
自分を越えた眼を LOOK BEYOND YOURSELF	R I 会長 ラジェンドラ・K・サブー
	ガバナー 上原 勇七(甲府RC)
	分区代理 戸田 馨 (三島RC)

例会数	月 日	行 事
103	7. 5	3代会長(岩本十太郎) 幹事(味田 豊) 各就任挨拶及び指針発表
104	7. 12	新、旧役員慰労激励会
105	7. 19	クラブ協議会 前年度決算書、本年度予算書の報告
106	7. 26	クラブ協議会 4大奉仕委員会活動計画の発表
107	8. 2	会員卓話 「会員増強について」 (土屋 忠)
108	8. 9	会員卓話 「お菓子の作り方紹介」 (鈴木孝男)
109	8. 23	ロータリー情報 「出席とメイクアップ」 (高野内滋樹)
110	8. 30	会員卓話 「寝具」 (式本成一) 柏木会員お子さんと立山へ
111	9. 6	特別卓話 「青少年奉仕の目標」 (池田 稔)
112	9. 13	会員卓話 「気の流れと鬼門」 (鈴木正則)
113	9. 18	4クラブ合同例会
114	9. 27	特別卓話 「水の都三島の復活への処方箋」 (湧水会事務局長 渡辺豊博) 会員卓話 「幻の音(水琴窟)」 (山梨一正)
115	10. 4	クラブフォーラム 職業奉仕 職業奉仕月間について
116	10. 11	特別卓話 「RCをもっと理解しよう」 (東京西北RC 阿部洋大)
117	10. 18	アルミ缶回収で普賢岳の義援金に 環境保全委員会
118	10. 25	クラブフォーラム 社会奉仕 「環境の保全への関心・環境白書」
119	11. 1	次年度役員及び理事選出方法に関する審議 会員卓話 「ロータリー財団月間について」 (野田隆興)
120	11. 8	会員卓話 「ステンレスについて」 (堀内純男)
121	11. 15	会員卓話 「国土法」 (渡辺照芳)
122	11. 22	狩野川河川敷自由広場のグラウンド整備奉仕 (11/17) 会員卓話 「環境問題水質汚濁について」 (片野誠一)
123	11. 29	クラブ協議会 ガバナー公式訪問について 職場見学会 関東自動車(株)東富士工場
124	12. 6	年次総会 次年度理事役員の発表

例会数	月 日	行 事
125	1 2. 1 3	クラブ協議会 ガバナー公式訪問 (上原勇七ガバナー)
126	1 2. 2 0	クリスマス家族会
127	1 2. 2 7	クラブ協議会 4大奉仕委員会上半期の反省及び後半期の計画協議
128	1. 9	三島、三島西、3クラブ合同例会(新年会)
129	1. 1 7	会員卓話 「人を見る眼」 (兼子悦三)
130	1. 2 5	第2分区 IM ホスト 三島RC
131	1. 3 1	会員卓話 「いびきの話」 (本橋弘行)
132	2. 7	クラブフォーラム 国際奉仕 世界理解月間
133	2. 1 4	ロータリー情報 「RI」 (原 善兵衛)
134	2. 2 1	クラブフォーラム クラブ奉仕 ロータリアンの心構え 会員卓話 「地球環境時代の幕開け」 (林 隆三)
135	2. 2 8	会員卓話 「脳死・最近の新聞から」 (山内紘通)
136	3. 6	会員卓話 「人の行く裏に通あり花の山」 (大房正治) 第2回植樹 箱根の里 「ひめしゃら」
137	3. 1 3	会員卓話 「会計検査」 (栗田富夫)
138	3. 2 7	会員卓話 「高齢化と介護」 (平塚 武)
139	4. 3	会員卓話 「雑誌ロータリーの友について」 新会員歓迎会(7名)
140	4. 1 0	会員卓話 「ロータリー雑感」 (野田隆興)
141	4. 1 7	会員卓話 「ダイヤ」 (保坂国夫)
142	5. 1	三島西RC 20周年記念(4/18) 地区年次大会(4/25、26甲府)
143	5. 8	クラブ協議会 地区年次大会報告 会員卓話 「スポーツフィッシング」 (田辺 篤)
144	5. 1 5	三島RC 35周年記念(5/8) 書道同好会発足 会員卓話 「建設フェア」 (山本良一)
145	5. 2 2	会員卓話 「てんびんの詩」 (古屋憲男)
146	5. 2 9	クラブ協議会 地区協議会(5/23浜松)の報告
147	6. 5	会員卓話 「創立3周年」 (秋津三郎)
148	6. 1 2	会員卓話 「北海道雑感」 (石渡辰夫)
149	6. 1 9	クラブ協議会 クラブ奉仕委員会 年間の反省
150	6. 2 6	クラブ協議会 職業奉仕 社会奉仕 国際奉仕各委員会 年間事業報告及び反省 会長・幹事 退任挨拶

( 4 年 度 )

1992年7月～1993年6月	会長(久永光夫、岩本十太郎) 幹事(今井 稔)						
まことの幸福は人助けから REAL HAPPINESS IS HELPING OTHERS	<table border="1"> <tr> <td>R I 会長</td> <td>クリフォード・L・ダクターマン</td> </tr> <tr> <td>ガバナー</td> <td>乾 昇(浜北RC)</td> </tr> <tr> <td>分区代理</td> <td>松下福三郎(長泉RC)</td> </tr> </table>	R I 会長	クリフォード・L・ダクターマン	ガバナー	乾 昇(浜北RC)	分区代理	松下福三郎(長泉RC)
R I 会長	クリフォード・L・ダクターマン						
ガバナー	乾 昇(浜北RC)						
分区代理	松下福三郎(長泉RC)						

例会数	月 日	行 事
151	7. 3	4代会長(久永光夫)、幹事(今井 稔) 各就任挨拶及び指針発表
152	7. 10	クラブ協議会 クラブ奉仕委員会方針発表
153	7. 17	クラブ協議会 ガバナー公式訪問について
154	7. 24	クラブ協議会 職業、社会、国際奉仕委員会
155	7. 31	クラブ協議会 ガバナー公式訪問(乾 昇ガバナー)
156	8. 7	新、旧役員の激励慰労会
157	8. 23	家族例会 伊豆美陶芸の森
158	8. 28	会員卓話 「和食が長寿の秘訣」 (林 隆三)
159	9. 4	会員卓話 「青少年奉仕のプログラム」 (石渡辰夫) ゴルフ同好会で岩本十太郎君優勝
160	9. 11	会員卓話 「農産物の輸入自由化」 (石橋正雄)
161	9. 18	特別卓話 「世界不況」 (国際情報リサーチ 白川道信)
162	9. 25	青少年奉仕の実践 見晴学園とソフトボール交流(9/23)
163	10. 2	クラブフォーラム 社会奉仕
164	10. 8	4クラブ合同例会
165	10. 16	会員卓話 「故郷広島」 (平井 淳)
166	10. 23	特別卓話 「循環器病について」 (国立東静病院長 藤田 毅)
167	10. 30	会員卓話 「鉄屑の逆有償回収」 (矢岸貞夫)
168	11. 6	年次総会 次年役員及び理事候補選出方法の審議
169	11. 13	クラブフォーラム 職業奉仕 職場見学会(キリンシーグラム)
170	11. 20	ロータリー特報 「財団について」 (原 善兵衛)
171	11. 27	会員卓話 「建設業21世紀のビジョン」 (石田 翼)
172	12. 4	年次総会 次年度理事役員の発表 クラブ協議会 地区大会(浜松)の報告
173	12. 11	会員卓話 「戦後日本の分割経済未遂事件」 (久永光夫)
174	12. 18	クリスマス家族会

例会数	月 日	行 事
175	1 2 . 2 5	クラブ協議会 4大奉仕委員会上半期の反省及び後半期の計画協議
176	1 . 8	3クラブ合同新年例会
177	1 . 2 2	クラブフォーラム クラブ運営についてテーブル別討論
178	1 . 2 9	クラブフォーラム クラブ奉仕 「R I」について
179	2 . 5	会員卓話 「航空運賃の国際比較」 (伊沢公夫)
180	2 . 1 2	クラブフォーラム 国際奉仕 「難民認定」 (ミヤミヤウイン)
181	2 . 1 9	I M (2 / 1 4、長泉 R C ホスト) 報告
182	2 . 2 6	クラブフォーラム テーブル別 (1 / 2 2) の発表と全会員討議
183	3 . 5	会員卓話 「ポリオプラスの活動」 (久永光夫)
184	3 . 1 2	インターアクト年次大会の報告
185	3 . 1 9	クラブフォーラム 「知られざる私」の発表 発案 (古屋憲男)
186	3 . 2 6	徳島南 R C 2 0 周年記念式典の報告 (久永光夫)
187	4 . 2	会員卓話 「ロータリーの友」について (中村 徹)
188	4 . 9	特別卓話 「市政の現状」 (三島市長 石井 茂)
189	4 . 1 6	会員卓話 「新しい水の時代」 (伊藤 勉)
190	4 . 2 3	会員卓話 「経営大革新の時代」 (保坂国夫)
191	5 . 7	クラブ協議会 地区協議会の報告
192	5 . 1 4	ガバナーテーマ「恕」の解説 (久永光夫)
193	5 . 2 1	会員卓話 「余暇開発」 (柏木 覚)
194	5 . 2 8	狩野川河川敷の草刈奉仕 (5 / 2 3)
195	6 . 4	年次晩餐会
196	6 . 1 1	久永光夫会長の追悼 (直前会長 岩本十太郎) 後任会長に就任
197	6 . 1 8	クラブ協議会 クラブ奉仕委員会 年間事業報告及び反省
198	6 . 2 5	クラブ協議会 職業奉仕 社会奉仕 国際奉仕各委員会 年間事業報告及び反省 会長・幹事 退任挨拶

( 5 年 度 )

1993年7月～1994年6月	会長(佐藤利夫) 幹事(田辺 篤)
行動に信念をー信念は行動に BELIVE IN WHAT YOU DO DO WHAT YOU BELIEVE IN	R I 会長 ロバート・R・バース
	ガバナー 中村孝次郎(静岡西RC)
	分区代理 土谷 晟(裾野RC)

例会数	月 日	行 事
199	7. 2	4代会長(佐藤利夫)、幹事(田辺 篤) 各就任挨拶及び指針発表
200	7. 9	クラブ協議会 4大奉仕委員会方針発表 第200回記念例会
201	7. 16	クラブ協議会 ガバナー公式訪問について
202	7. 23	特別卓話 「IMの出席要請と新クラブの拡大」 (分区代理 土谷 晟)
203	7. 30	クラブ協議会 ガバナー公式訪問 (ガバナー 中村孝次郎)
204	8. 8	家族例会 河口湖 うの鳥
205	8. 20	クラブフォーラム クラブ奉仕 会員増強について
206	8. 27	米山奨学生の現況報告(陳 文炳)
207	9. 3	特別卓話 「青少年の非行防止」(三島警察署 防犯少年課長 伊藤博文)
208	9. 10	特別卓話 「サービス業の原点」(熱海後楽園ホテル社長 岡 武秀)
209	9. 17	新会員歓迎例会
210	9. 24	特別卓話 「ストレスとクラシック」(日本コロムビア 丸山胤之)
211	10. 1	クラブフォーラム 職業奉仕 富士ウェルネス研修センター職場見学会
212	10. 8	4クラブ合同例会
213	10. 15	特別卓話 「エイズの正しい理解」(順天堂病院 飯田 昇)
214	10. 22	会員卓話 例会場変更米山記念館「米山翁について」(野田隆興)
215	10. 29	クラブフォーラム 社会奉仕
216	11. 5	次年度役員及び理事候補選出方法に関する審議 ロータリー財団の活動 (佐藤利夫)
217	11. 12	クラブ協議会 地区年次大会(11/6～11/7)の報告
218	11. 19	「スマイルの発表方法」(古屋憲男)
219	11. 26	クラブフォーラム 国際奉仕 「GSEのホストファミリーとして」(石橋正雄)
220	12. 3	年次総会 次年度理事役員の発表 会員卓話 「タイ国でのメイクアップ」(田辺 篤)
221	12. 4	クラブ協議会 クラブ奉仕委員会 上半期の反省及び後半期の計画協議
222	12. 17	クラブ協議会 職業、社会、国際委員会 上半期の反省及び下半期の計画協議

例会数	月 日	行 事
223	1 2 . 2 4	クリスマス家族会
224	1 . 6	3クラブ合同例会
225	1 . 1 4	会員卓話 「成年卓話リレー」 (本橋弘行→平塚 武)
226	1 . 2 1	会員卓話 「R Iについて」 (岩本十太郎)
227	1 . 2 8	会員卓話 「石油について」 (長崎甫男)
228	2 . 4	特別卓話 「国民理解日米の比較」 (原 宣男) 特別ゲスト グロリア・ラマローサ教授 (フィリピン)
229	2 . 1 8	特別卓話 「アメリカの魅力」 (武末康晴)
230	2 . 2 5	IM (2 / 2 0) の報告
231	3 . 4	会員卓話 「地域開発の課題と展望」 (山梨一正)
232	3 . 1 1	国際スポーツ交流 (3 / 2 6) の報告 (佐藤利夫)
233	3 . 1 8	新会員歓迎会 (3名)
234	3 . 2 5	会員卓話 「歴史の会則」 (田口義昌)
235	4 . 1	雑誌月間について (藤田 豊)
236	4 . 8	会員卓話 「一隅を照らす奉仕」 (加藤茂平)
237	4 . 1 5	会員卓話 「長寿健康術 雑感」 (林 隆三)
238	4 . 2 2	会員卓話 「親族」 (田中四史生)
239	5 . 6	特別卓話 「感性とのコミュニケーション」 (東日本ファミリー 川合 章)
240	5 . 1 3	クラブ協議会 地区協議会 (5 / 8) の報告
241	5 . 2 0	特別卓話 「トップセールスの秘訣」 (東海日産 鈴木忠義)
242	5 . 2 7	ロータリー情報 (原 善兵衛)
243	6 . 3	創立五周年記念例会 来賓祝辞 (静岡第2分区代理 土谷 晟)
244	6 . 1 0	クラブ協議会 4大奉仕委員会 年間事業報告及び反省
245	6 . 1 7	世界大会 (6 / 1 2 ~ 6 / 1 5 台北) の出席報告 (佐藤会長) 出席者 佐藤利夫、沢田 稔、山本良一、田辺 篤、田辺 誠(田辺 篤ゲスト)
246	6 . 2 4	会長・幹事 退任挨拶

( 6 年 度 )

1994年7月～1995年6月	会長(土屋 忠) 幹事(野口佳位)
友達になろう BE A FRIEND	R I 会長 ビル・ハントレー
	ガバナー 内藤成雄(富士吉田RC)
	分区代理 秋津三郎(三島南RC)

例会数	月 日	行 事
247	7. 1	6代会長(土屋 忠) 幹事(野口佳位) 各就任挨拶及び指針発表
248	7. 8	クラブ協議会 クラブ奉仕委員会方針発表
249	7. 15	クラブ協議会 職業・社会・国際奉仕部門 委員会方針発表
250	7. 22	特別卓話 「健康管理について」 (三島医師会 高橋英信)
251	7. 29	新旧役員理事激励慰労会
252	8. 5	会員卓話 「新会員自己紹介」 (西原克甫)
253	8. 19	夏の家族会 長泉町営桃沢キャンプ場
254	8. 26	地区拡大増強セミナー出席者報告 (古屋憲男)
255	9. 2	特別卓話 「アルコール問題への取り組みについて」 (キリンビール沼津支店 横塚 孝)
256	9. 9	特別卓話 「青年期における自立と甘え」 (佐野臨床心理研究所 佐野直哉)
257	9. 16	奥様同伴例会 特別卓話「市民の安全を支える警察の活動」(県警刑事部長 市川 功)
258	9. 30	会員卓話 「調停について」 (野田隆興)
259	10. 7	クラブフォーラム 職業奉仕委員会卓話 (岩田正雄)
260	10. 14	クラブフォーラム 社会奉仕委員会特別卓話 (三島市高齢者対策課係長 岩本寿雄)
261	10. 20	4クラブ合同例会 ホスト 伊豆長岡RC
262	10. 28	クラブ協議会 ガバナ公式訪問について 次年度理事役員及び理事候補指名に関する審議
263	11. 4	クラブ協議会 ガバナ公式訪問 (ガバナー 内藤成雄)
264	11. 11	クラブ協議会 地区年次大会報告
265	11. 18	IMについて 実行委員長 (岩本十太郎) ロータリー情報 (佐藤利夫)
266	11. 25	会員卓話 牛について (佐藤利夫)
267	12. 2	年次総会 次年度理事役員の選出発表 会員卓話 「財団について」 (加藤茂平)
268	12. 9	クラブ協議会 4大奉仕委員会 上半期の反省及び下半期の計画協議
269	12. 16	クリスマス家族会

例会数	月 日	行 事
270	1. 6	3クラブ合同新年会 ホスト 三島南RC
271	1. 13	特別卓話 「今こそ寛容と包容が」 (ガバナーノミニー 高橋堯昭)
272	1. 22	IM 函南町中央公民館 ホスト 三島南RC
273	1. 27	特別卓話「災害時における市の対策と管理体制の強化について」(三島市長 石井 茂)
274	2. 3	クラブフォーラム 国際奉仕「日本の環境と自然」(USA ロバート・リー・イエリン)
275	2. 10	特別卓話 「よい祝詞でしたね」 (宮司 泉明寺みずほ)
276	2. 17	会員卓話 「友の記事から」 (味田 豊)
277	2. 24	ロータリー情報 RIについて (岩本十太郎)
278	3. 3	クラブフォーラム クラブ奉仕 会員増強委員会
279	3. 10	会員卓話 「遺言」 (長崎甫男)
280	3. 17	特別卓話「脳血管の予防 副題 ボケないため」(沼津市立病院脳外科部長 文 隆雄)
281	3. 24	特別卓話「避難生活のマニュアルづくり」(県総務部地震対策課課長 落合克忠)
282	3. 31	会員卓話 「カンボジア・アンコールワットを旅して」 (伊沢公夫)
283	4. 7	会員卓話 「雑誌月刊に当たって」 (雑誌委員長 平塚 武)
284	4. 14	特別卓話 「高齢者対策課の主要事業」(三島市高齢者対策課課長 後藤栄子)
285	4. 21	会員卓話 「8020運動」 (日野原 博)
286	4. 28	社会奉仕委員会 箱根の里植樹報告会 (大村雅彦)
287	5. 12	クラブ協議会 地区協議会の報告 会員卓話 国際奉仕委員会「CCW里子ジュニリン・アシからの手紙」(田口義昌)
288	5. 19	新会員歓迎会
289	5. 26	特別卓話 「国税査察制度のあらまし」(三島税務署副署長 山本忠郎)
290	6. 2	クラブ協議会 クラブ奉仕委員会 年間事業報告及び反省
291	6. 9	クラブ協議会 職業・社会・国際奉仕部門 年間事業報告及び反省
292	6. 16	年次晩餐会
293	6. 23	歴代パスト会長卓話 (原善兵衛、岩本十太郎、佐藤利夫)
294	6. 30	最終例会 会員卓話 「函南町社会福祉協議会について」(中村 徹) 会長・幹事 退任挨拶

( 7 年 度 )

1995年7月～1996年6月	会長(沢田 稔) 幹事(兼子悦三)
真心の行動 慈愛の奉仕 平和に挺身 ACT WITH INTEGRITY SERVE WITH LOVE WORK FOR PEACE	R I 会長 ハーバード・G・ブラウン
	ガバナー 高橋 堯昭(吉原RC)
	分区代理 白井富美雄(三島西RC)

例会数	月 日	行 事
295	7. 7	7代会長(沢田 稔) 幹事(兼子悦三) 就任挨拶及び指針発表
296	7. 14	クラブ協議会 クラブ奉仕委員会方針発表
297	7. 21	クラブ協議会 職業・社会・国際奉仕部門 委員会方針発表
298	7. 28	新旧役員理事激励慰労会
299	8. 4	クラブフォーラム クラブ奉仕 会員増強対策グループ結成
300	8. 11	クラブ協議会 ガバナー公式訪問について 第300回記念例会
301	8. 27	夏の家族会 落合ハーブ園 特別卓話 「阪神淡路大震災」 (県自主防災組織活動推進委員会 岩崎秀美)
302	9. 1	クラブ協議会 ガバナー公式訪問 (ガバナー 高橋堯昭)
303	9. 8	会員卓話 「三島市建設事業共同事業について」 (山本良一)
304	9. 22	特別卓話 「現代若者像について」 (職業訓練校 勝又昴一)
305	9. 29	奥様同伴例会 特別卓話 「礼儀作法について」 (菊池春美)
306	10. 6	クラブフォーラム 職業奉仕 「旭化成大仁酒造」 職場見学会
307	10. 13	会員卓話 「PL法の概要」 (平塚 武)
308	10. 20	4クラブ合同例会 ホスト 三島南RCクラブ
309	10. 27	会員卓話 「米山月間について」 (野田隆興) GSEメンバー来訪
310	11. 10	次年度役員及び理事候補選出方法に関する審議 会員卓話 「ロータリー財団のプログラム」 (味田 豊)
311	11. 17	クラブ協議会「地区大会報告」(田辺 篤) 地区大会に参加して(新会員 青木道和)
312	11. 24	会員卓話 「社会奉仕委員会の現状について」 (柏木真純)
313	12. 1	年次総会 次年度理事役員の発表
314	12. 8	クラブ協議会 4大奉仕委員会 上半期の反省及び下半期計画協議
315	12. 15	会員卓話 「高齢化社会と私」 (中村 徹)
316	12. 22	クリスマス家族会
317	1. 5	クラブフォーラム 国際奉仕 「国際ロータリーについて」 討論

例会数	月 日	行 事
318	1. 1 1	3クラブ合同新年会 ホスト 三島RC
319	1. 1 9	会員卓話 「健康な眠り」 (式本成一) ロータリー情報 (佐藤利夫)
320	1. 2 6	会員卓話 「友」 (水野 渡)
321	2. 2	クラブフォーラム クラブ奉仕 各テーブルによる日頃の要望、意見交換と発表
322	2. 9	特別卓話 「阪神大震災におけるボランティア活動」 (西谷祐一)
323	2. 1 6	特別卓話 「女性のボランティア活動」 (稲葉清美) 会員叙勲 (秋津三郎)
324	2. 1 8	静岡第2分区IM報告 会員発表 ロータリーについてこの頃思うこと (古屋憲男)
325	3. 1	会員卓話 「国産牛肉と外国牛肉の違いについて」 (斉藤勝己)
326	3. 8	会員卓話 「都市計画法で言う都市計画の概要」 (栗田富夫)
327	3. 1 5	奥様同伴例会 特別卓話 「日本の民族衣装を考える」 (池谷知子) 新会員歓迎会
328	3. 2 2	会員卓話「48年の感激」(石渡辰夫) 情報委員会「協議会目的」(原 善兵衛)
329	3. 2 9	会員卓話 「高齢化社会と医療の役割」 (山内紘通)
330	4. 5	クラブフォーラム 社会奉仕 「青少年育成セミナー」について討論
331	4. 1 2	会員卓話 「友を読んでロータリーを知ろう」 雑誌委員会 (保坂国夫)
332	4. 1 9	会員卓話 「脳の話」 (根津和延) 次年度地区関連事項報告 (田辺 篤)
333	4. 2 6	クラブ協議会 地区協議会報告
334	5. 1 0	会員卓話「電磁波による地震予知の試み」(田口義昌) 伊豆美陶芸の森のお話(加藤茂平)
	5. 1 1	第1回青少年育成セミナー開校式(於佐野記念塾) 42名参加 テーマ「職業について学ぶ」 講師：古屋憲男会員 三島テレビで放映
335	5. 1 7	特別卓話「ビバニュージールランド見たまま」 三島ニュージールランド友好協会(平井許子)
336	5. 2 4	特別卓話「福祉事業とは 市社会福祉協会」(増田紀栄) 会員卓話「アフター5」(古屋憲男)
337	5. 3 1	特別卓話「日本の対外貿易と貿易構造の変化について」(ジェトロ所長 佐藤亜季夫)
338	6. 7	クラブ協議会 クラブ奉仕委員会 年間事業報告及び反省 職業奉仕 会員企業の永年勤続者6名表彰
339	6. 1 4	クラブ協議会 職業奉仕 社会奉仕 国際奉仕各委員会 年間事業報告及び反省
340	6. 2 1	最終例会 会員卓話 「自己紹介」 (内田憲一) 会長・幹事 退任挨拶

( 8 年度 )

1996年7月～1997年6月	会長(田辺 篤) 幹事(岩田正雄)
築け未来を 行動力と先見の眼で BUILD THE FUTURE WITH ACTION AND VISION	R I 会長 ルイス・ビセンテ・ジアイ
	ガバナー 青島廣幸(静岡RC)
	分区代理 野田康夫(伊豆長岡RC)

例会数	月 日	行 事
342	7. 5	8代会長(田辺 篤)、幹事(岩田正雄) 就任挨拶及び指針発表
343	7. 12	クラブ協議会 クラブ奉仕委員会 方針発表
344	7. 19	クラブ協議会 職業、社会、国際奉仕委員会 方針発表
345	7. 26	新旧役員激励慰労会
346	8. 2	クラブフォーラム 社会奉仕「タイ植林フォーラムに参加」について討論 家庭に眠る楽器タイの子供らに供出の依頼(浜北市 松井徳恵)
347	8. 9	出席委員会100%例会出席者会員25名表彰 (山本良一)
348	8. 15	三島夏祭り子供シャギリパレード参加 3クラブ合同 ホスト三島RC
349	8. 25	夏の家族会 伊豆美陶芸の森
350	9. 1	2620地区委員会 社会奉仕・環境保全合同委員長会議 ホスト三島南RC
351	9. 13	青少年奉仕委員会 見晴学園全国大会出場者激励会
352	9. 18	4クラブ合同例会 ホスト三島RC
353	9. 27	クラブ協議会 ガバナー公式訪問について 情報委員会 ロータリー情報 (原善兵衛)
354	10. 4	家族同伴例会 会員卓話「タイ植林フォーラムサワデーカップ」(沢田 稔、兼子悦三)
355	10. 11	クラブ協議会 ガバナー公式訪問 (ガバナー 青島廣幸)
356	10. 18	会員卓話 「米山月間について」 (野田隆興) 特別卓話 「FMみしま、かんなみについて」 (酒井悌治)
357	10. 25	クラブフォーラム 職場奉仕 修善寺しいたけの里 職業見学会 特別卓話 「庭先で栽培できるシイタケ、ヒラタケ、ナメコ」 (鈴木紀矢)
358	11. 1	次年度役員及び理事候補選出方法に関する審議
359	11. 8	環境保全委員会 三島市清掃センター見学 (矢岸貞夫)
360	11. 15	会員卓話 「和議について」 (福代 茂)
361	11. 22	クラブ協議会 地区大会報告 (岩田正雄)
362	11. 29	会員卓話 「還暦を迎え新たなる挑戦」 (堀江正治)

例会数	月 日	行 事
363	1 2. 6	年次総会 次年度理事役員の発表
364	1 2. 1 3	クラブ協議会 上半期報告 4大奉仕委員会
365	1 2. 2 0	クリスマス家族会
366	1 2. 2 7	会員卓話 「広告業について」 (山口辰哉)
367	1. 9	4クラブ合同新年会 ホスト三島西RC
368	1. 1 7	会員卓話 情報委員会 「ロータリー理解推進月間について」 (原善兵衛)
369	1. 2 4	クラブフォーラム クラブ奉仕 ポールハリス没五十年追悼記念行事
370	1. 3 1	特別卓話 「町づくりの課題と展望」 県企画課 (鈴木正勝)
371	2. 7	特別卓話 「EMについて」 (財団法人自然農法センター理事 虎谷久雄)
372	2. 1 6	IM ホスト伊豆長岡RC
373	2. 2 1	会員卓話 「我かく闘えり」 (野中信行)
374	2. 2 8	クラブフォーラム 国際奉仕「ヨーロッパの今日と明日」上智大学教授 (八幡康貞)
375	3. 7	会員卓話 「蕎麦について」 (石田 翼)
376	3. 1 4	会員卓話 「私の仕事」 (高尾 亨)
377	3. 2 1	会員卓話 「サイバースペース電腦空間の拡大」 (田辺 篤)
378	3. 2 8	会員卓話 「定期借地権」 (渡辺照芳)
379	4. 4	家族同伴例会 特別卓話「中高年の健康について」(長野県上田市 黒木民子)
380	4. 1 1	会員卓話 雑誌委員会 「ロータリーの友について」 (片野誠一)
381	4. 1 8	会員卓話 「自己紹介」 (遠藤 正)
382	4. 2 5	交通事故撲滅キャンペーン「人形ケンちゃん」(人情腹話術日本一 御厨洋)
383	5. 9	クラブ協議会 地区協議会報告 クラブ奉仕・会員増強・職業奉仕委員会 ミニロータリー情報 会員の増強について (土屋 忠)
384	5. 1 6	クラブ協議会 地区協議会報告 特別卓話 「三島市情報公開条例について」
385	5. 2 5	4クラブ合同例会 三島ロータリークラブ40周年記念式典参加
386	5. 3 0	会員卓話 「ワイン雑感」 (林 隆三)
387	6. 6	クラブ協議会 クラブ奉仕委員会 職業奉仕委員会 年間事業報告及び反省
388	6. 1 3	クラブ協議会 社会奉仕委員会 国際奉仕委員会 年間事業報告及び反省
389	6. 2 0	年次晩餐会・新会員歓迎会 (8名)
390	6. 2 7	最終例会 ロータリー情報 (原 善兵衛) 会長・幹事 退任挨拶

( 9 年 度 )

1997年7月～1998年6月

会長(野口佳位) 幹事(石渡辰夫、保坂国夫)

ロータリーの心を  
SHOW ROTARY CARES

R I 会長	グレンW・キンロス
ガバナー	岩波 政雄(甲府北RC)
分区代理	渡辺 剛康(御殿場RC)

例会数	月 日	行 事
391	7. 4	9代会長(野口佳位)、幹事(石渡辰夫) 各就任挨拶及び指針発表 クラブ協議会 4大奉仕委員会方針発表
392	7. 11	クラブフォーラム クラブ奉仕 会員増強について
393	7. 18	10周年ハンドベル委員会特別例会
394	7. 25	新旧役員激励慰労会
395	8. 1	クラブフォーラム クラブ奉仕 三島夏祭り実行委員会打ち合わせ
396	8. 15	三島夏祭り3クラブ合同例会 ホスト三島南RC
397	8. 24	夏の家族会 まかいの牧場
398	8. 30	新世代育成セミナー 開校式 箱根の里宿泊
	8. 31	新世代育成セミナー 箱根の里
399	9. 5	会員増強委員会 テーブル単位で7班設置 (兼子悦三)
400	9. 12	第400回記念例会 クラブフォーラム 社会奉仕「新世代育成セミナーについて」(原 芳之)
401	9. 19	クラブ協議会 ガバナー公式訪問について 会員卓話 「自己紹介」 (河田興治)
402	9. 26	クラブフォーラム 社会奉仕 佐野学園、見晴学園の先生を迎えて (佐野学園 岩崎園長、高木先生) (見晴学園 鈴木先生、古市先生)
403	10. 3	クラブ協議会 ガバナー公式訪問 (ガバナー 岩波政雄)
404	10. 9	4クラブ合同例会 ホスト三島西RC
405	10. 24	クラブフォーラム 職業奉仕 東芝機械沼津事業所職場見学会
406	10. 31	会員卓話 「米山梅吉記念館について」 (野田隆興)
407	11. 7	次年度役員及び理事候補選出方法に関する審議 クラブフォーラム 国際奉仕 「国際ロータリーとロータリー財団」
408	11. 14	クラブ協議会 地区大会報告 1996～97年度RI会長賞受賞の発表
409	11. 21	会員卓話 「私の職業」 (中山和雄)
410	11. 28	会員卓話 「阪神淡路大震災について」 (望月保延)

例会数	月 日	行 事
411	1 2. 5	年次総会 次年度理事役員の発表
412	1 2. 1 2	会員卓話 「自己紹介」 (富田庄司)
413	1 2. 1 9	クリスマス家族会 [ハンドベル会員演奏会]
414	1 2. 2 6	会員卓話 「自己紹介」 (石渡安彦)
415	1. 8	4クラブ合同新年会 ホスト三島南RC
416	1. 1 6	会員卓話 「ロータリー理解推進月間によせて」 (土屋 忠)
417	1. 2 3	クラブ協議会 上半期事業報告4大奉仕委員会 会員卓話 「食糧危機は近いのか？」 (石井司人)
418	1. 3 0	会員卓話 「三島市歯科医師会 在宅者訪問歯科診療事業」 (太田正人)
419	2. 6	特別卓話 「国際関係と南西諸島」 (常葉学園大学外国語学部助教授 徳松信男)
420	2. 1 3	特別卓話 「子供の育ちと現在の問題」 (沢地幼稚園園長 平林照子)
421	2. 2 0	会員卓話 「北方領土と日露友好」 (田口義昌)
422	2. 2 7	特別卓話 「薬物乱用防止を地道にPRしたい」 (富士警察署 内山かおり)
423	3. 1	IM 御殿場高原ホテルブケ東海 ホスト御殿場RC
424	3. 1 3	会員卓話 「ガソリンスタンドの有人セルフ」 (松下充孝)
425	3. 2 0	4 2 4回例会時に31名の会員から要望があった話し合い
426	3. 2 7	会員卓話 「住宅の地震対策」 (山梨一正)
427	4. 3	会員卓話 「キシリシトールについて」 (柏木真純)
428	4. 1 0	会員卓話 「用字・用語の使い方」 (岩田正雄)
429	4. 1 7	クラブ協議会 地区協議会報告
430	4. 2 4	クラブ協議会 地区協議会報告
431	5. 8	会員卓話 「広報委員会について」 (静岡新聞三島支局 小林一哉)
432	5. 2 2	会員卓話 「睡眠」 (式本成一)
433	5. 2 4	家族会 浜名湖潮干狩り
434	5. 2 9	会員卓話 「印刷・広告について」 (木内松夫)
435	6. 5	特別卓話 「臓器移植(法)について」 (社会保険三島病院院長 平賀聖悟)
436	6. 1 2	クラブ協議会 クラブ奉仕 職業奉仕 社会奉仕 国際奉仕各委員会 年間事業報告及び反省
437	6. 1 9	年次晩餐会 新会員歓迎会(2名)
438	6. 2 6	会長・幹事 退任挨拶

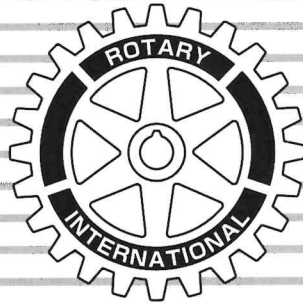
( 10 年度 )

1998年7月～1999年6月	会長(味田 豊) 幹事(古屋憲男)
ロータリーの夢を追い続けよう FOLLOW YOUR ROTARY DERAM	R I 会長 ジェームスL・レイシー
	ガバナー 大石 隆久(浜松RC)
	分区代理 住本純八郎(三島RC)

例会数	月 日	行 事
439	7. 3	10代会長(味田 豊) 幹事(古屋憲男) 各就任挨拶及び指針発表
440	7. 10	クラブ協議会 4代奉仕委員会方針発表 分区代理挨拶 (住本純八郎)
441	7. 17	新旧役員激励慰労会 名誉会員挨拶 (秋津三郎)
442	7. 24	クラブフォーラム クラブ奉仕 クラブ活性化委員会アンケート調査 (内田憲一)
443	7. 31	会員卓話 「40才からの健康管理」 (辻林 隆)
444	8. 7	クラブフォーラム クラブ奉仕 会員増強、拡大について (鈴木政則)
445	8. 21	ハンドベル委員会編成表発表 (遠藤 正)
446	8. 29	新世代育成セミナー 箱根の里少年自然の家 4大奉仕委員会合同事業 宿泊
447	8. 30	新世代育成セミナー 箱根の里少年自然の家 4大奉仕委員会合同事業
448	9. 11	クラブフォーラム 社会奉仕 新世代育成セミナー報告と討論
449	9. 18	4クラブ合同例会実施要項説明 親睦委員会 (野中信行)
450	9. 25	クラブ協議会 ガバナー公式訪問について 会員卓話 「山田の中の本足の案山子」 (山田定男)
451	10. 2	第5回新世代育成セミナー反省会報告
452	10. 8	クラブ協議会 ガバナー公式訪問 (大石隆久ガバナー)
453	10. 16	クラブフォーラム 職業奉仕 RVについて (太田政人)
454	10. 23	4クラブ合同例会 ホスト三島南RC
455	10. 30	例会場変更 米山第2記念館 米山月間に際し (野田隆興)
456	11. 6	次年度役員及び理事候補選出方法に関する審議 特別卓話 「本音とタテマエ」 米山記念奨学生 (中国 林 景鵬)
457	11. 13	クラブ協議会 地区大会報告 (味田 豊) 新会員代表 (辻林 隆)
458	11. 20	ロータリーミニ情報 (沢田 稔)
459	11. 27	会員卓話 「自己紹介」 (斎藤勝巳)
460	12. 4	年次総会 次年度理事役員の発表 会員卓話 「地球と水の関係」 環境保全委員会 (片野誠一)
461	12. 11	クラブ協議会 4代奉仕委員会 上半期の反省及び下半期の計画協議

例会数	月 日	行 事
462	1 2 . 1 8	クリスマス家族会 「ハンドベル会員演奏会」
463	1 2 . 2 5	会員卓話 「サハリンの思い出」 (田辺 篤)
464	1 . 8	ロータリー情報 「親睦と出席について」 (沢田 稔)
465	1 . 1 1	4クラブ合同例会 (新年賀詞交換) ホスト伊豆長岡RC
466	1 . 2 9	クラブフォーラム クラブ奉仕 会員増強委員会
467	2 . 5	クラブフォーラム 国際奉仕 特別卓話 三島市国際交流協会副会長 石村郁夫
468	2 . 1 2	会員卓話 「新しい防水材・リボールマイティ」 (富田庄司)
469	2 . 1 9	クラブフォーラム クラブ奉仕 クラブ活性化委員会
470	2 . 2 1	IM プラザホテル ホスト 三島RC
471	3 . 5	会員卓話「記憶について」(根津延和) 「新世代育成セミナー」大石ガバナーの講評
472	3 . 1 2	会員卓話 「北朝鮮」 (野中信行)
473	3 . 1 9	ハンドベル特別委員会 10周年記念式典出演の為練習
474	3 . 2 6	会員卓話 「廃棄物」 (矢岸貞夫)
475	4 . 2	会員卓話 「P E T Sに参加して」 (兼子悦三会長エレクト)
476	4 . 9	会員卓話 「美しい地球を子供たちに」 (中村 徹)
477	4 . 1 6	クラブ協議会 地区協議会報告 社会奉仕部会(西原克甫)クラブ奉仕会員増強部会(中村 徹)
478	4 . 2 3	クラブ協議会 地区協議会報告 職業奉仕部会(式本成一)青少年奉仕部会(西原克甫) 会員卓話 「雑誌月間」 (大村雅彦)
479	5 . 7	創立10周年記念式典例会最終打ち合わせとリハーサル
480	5 . 9	創立10周年記念式典4クラブ合同例会 (例会変更)プラザホテル 参加人員 254名 第1部4クラブ合同例会及び記念式典・第2部パネルディスカッション・第3部懇親会
481	5 . 2 1	創立10周年記念式典の報告と御礼 (味田 豊会長)(野田隆興実行委員長)
482	5 . 3 0	家族例会 沼津千本浜にて地引き網で大漁 (例会変更)
483	6 . 4	クラブフォーラム クラブ奉仕 クラブ活性化委員会
484	6 . 1 1	クラブ協議会 クラブ奉仕委員会 年間事業報告及び反省
485	6 . 1 8	クラブ協議会 職業奉仕 社会奉仕 国際奉仕各委員会 年間事業報告及び反省
486	6 . 2 5	会長・幹事 退任挨拶

# 会員名簿・一言集



*10th Anniversary*  
*Mishima South*

創立10周年記念を迎えチャーターメンバーから新会員まで、ロータリーに対するそれぞれの思いを一言集に纏めさせていただきました。

## 会員名簿・一言集

○ あ～お





敬称略

 <p><b>石井 司人</b></p> <p>生年月日 S.26.2.23</p> <p>入会年月日 1997.3.28</p>	<p>「人間は感情の動物ではなく」「人間は感情を統御しうる生物なり」これが本当の人間の姿であると思うが、精進足りず、まだまだの感あり、ロータリーに入会し個性豊かなメンバーと出会い、刺激を受け、私自身が一代の過客であるので楽しく朗らかに生きたいと思っております。まだロータリー歴は浅いのですが、力まず、長く、深く、広く、ロータリーライフを続けて行きたいと考えています。</p>
 <p><b>内田 憲一</b></p> <p>生年月日 S.28.2.4</p> <p>入会年月日 1995.5.12</p>	<p>三島南RC創立10周年。早いもので入会して5年が過ぎようとしています。最初入会を勧められたスポンサーの話と大分違う為、戸惑い一人悩む時もあった記憶もあります。人前で30分の卓話などできるものではないと思っていましたが、今は何とかできるようになりました。</p> <p>若くして入会し、先輩にいじめられ、切磋琢磨して今は人生で一番充実している時と感謝しつつロータリーを楽しんでいます。</p>
 <p><b>遠藤 正</b></p> <p>生年月日 S.24.6.4</p> <p>入会年月日 1996.2.16</p>	<p>三島南ロータリーに入会して、親睦活動を中心として楽しい仲間と知り合い色々教えていただき、丸3年が過ぎました。</p> <p>ロータリーの事は勉強不足でまだ分からないことが多く、皆さんに指導していただいて例会に楽しく参加できるように努力しようと思います。</p>
 <p><b>太田 政人</b></p> <p>生年月日 S.20.8.11</p> <p>入会年月日 1989.6.22</p>	<p>チャーターメンバーとして10年、数多くの、またそれぞれ違ったタイプの皆様にお遣いできまして、日々いい意味での刺激を受けております。私自身としましては「四十而惑、五十不知天命」の心境ですが、何かほんのちよっぴりでも社会に貢献できたらと思っています。</p>

○ お〜か

 <p><b>大房 正治</b></p> <p>生 年 月 日 S . 2 2 . 6 . 2 1</p> <p>入 会 年 月 日 1 9 9 0 . 4 . 6</p>	<p>ロータリーの入会のきっかけはロータリーを通して福祉事業に参加したいと思い入会して9年目になりました。現在見晴学園、佐野学園の園児と同じ目線で交流したいと願っています。個人的には手話を勉強中で同時通訳が私の夢です。これからも大房は福祉、福祉なら大房と言われる様に、15年20年に向かって頑張りたいと思います。</p>
 <p><b>大村 雅彦</b></p> <p>生 年 月 日 S . 2 2 . 5 . 3 1</p> <p>入 会 年 月 日 1 9 9 0 . 4 . 6</p>	<p>私は、クラブ設立の時から参加させて頂きました。チャンスがなければなかなかチャーターメンバーにはなれませんが、メンバーになれて光栄に思っております。あっという間に十年が過ぎ色々な方とお会いする事が出来ました。</p> <p>時代と共にロータリーも変わって来ていると思いますが、今後も皆様方のお話を伺い勉強させて頂きたいと思っております。楽しいクラブが続きます様お祈り申し上げます。</p>
 <p><b>柏木 真純</b></p> <p>生 年 月 日 S . 2 3 . 2 . 1 5</p> <p>入 会 年 月 日 1 9 8 9 . 6 . 2 2</p>	<p>チャーターナイトの前日、汗をふきふき慣れない手付きで袋詰めをしてから早10年。多くの先輩からいろいろなアドバイスを受けながら何とか務めさせていただきました。小学生だった子供が大学生になり少しずつ成長しておりますが私自身はどうだったのか？</p> <p>「4つのテスト」を自信を持って唱和できると良いのですが…。</p>
 <p><b>片野 誠一</b></p> <p>生 年 月 日 S . 1 7 . 1 . 1 9</p> <p>入 会 年 月 日 1 9 9 0 . 1 . 1 5</p>	<p>創立十周年を迎え、南クラブも十年という歴史が生まれ振り返ると感無量であります。私も入会以来9年ロータリーの活動に参加させていただき、多くの人達と交流が出来てよかったと思っております。</p> <p>これからも友情と信頼を大切にして、皆様と共にロータリーに参加していきたいと思っております。</p>

○ か〜こ

 <p><b>兼子悦三</b></p> <p>生年月日 S.11.1.20</p> <p>入会年月日 1989.12.22</p>	<p>私が当クラブに入会して楽しい思い出としては沢山のことがありますが、クラブ行事としては長泉ロータリークラブ主催のIMでの発表でした。4つのテストと自分の人生の歩み方(使命感、無私、ロマン、現実処理能力)との合致を話したこと。</p> <p>またクラブ外ではゴルフクラブの人達と北海道旭川やグアム島へのゴルフ遠征での仲間同志の語らい等。人生の大きな思い出となっています。</p>
 <p><b>河田興治</b></p> <p>生年月日 S.23.2.14</p> <p>入会年月日 1995.12.1</p>	<p>「あなたがそこにいるだけでその場の空気が明るくなる」 「あなたがそこにいるだけでみんなの心が安らぐ」</p> <p>このような人間になるため日々研鑽し、一歩でも近づくよう努力してまいりますのでよろしくお願い致します。</p>
 <p><b>木内松夫</b></p> <p>生年月日 S.25.5.11</p> <p>入会年月日 1997.6.6</p>	<p>「ロータリーは己を磨く道場だよ」入会させて頂いて間もない私にある先輩が言ってくれました。入会して約二年が経ちますが、真にその通りだと思っています。日頃のロータリー活動を通じ、諸先輩の皆様には、自分にはない価値観や、物の見方、考え方など教えられることがたくさんあります。今までの未熟な自分を反省し、今後はいろんなことを吸収し、1廻りも2廻りも大きな人間になっていけたらと思っています。</p> <p>南ロータリーの皆様、今後ともよろしくご指導をお願い致します。</p>
 <p><b>小林 勝</b></p> <p>生年月日 S.30.2.27</p> <p>入会年月日 1999.4.15</p>	<p>記念すべき創立10周年に入会できたことを誇りに思うのと同時に、身の引き締まる思いです。今後は先輩方に御指導していただき、次の節目の15周年、20周年には成長した自分で迎えられるよう前向きにロータリー活動をしていきたいと思えます。</p> <p>又自分自身の新しい指針として「奉仕の心」を付け加え1日も早く1人前のロータリアンになれるよう努力していきますのでよろしくお願い致します。</p>

○ こ～さ

 <p><b>小山 栄一</b>          生年月日          S.12.4.26          入会年月日          1998.11.27</p>	<p>昨年当会に入会させて戴きました。還暦も過ぎ、今迄は多くの人々の世話になってきました。感謝の気持を持つ様心掛けている次第です。          今後はその恩返しとでも申しましょうか、多数の人達との友情と奉仕活動を実践していきたいと思っております。</p>
 <p><b>斎藤 勝巳</b>          生年月日          S.19.8.20          入会年月日          1995.4.21</p>	<p>私は、この4月で入会4年を迎えます。この4年、様々な例会や行事に参加させていただき、またたくさんの方々との楽しい出会いや交流もでき、とても勉強になる事ばかりでした。          これからも今までの経験を生かしてなお学びながらロータリーの活動に生かしていきたいと思っております。</p>
 <p><b>佐藤 利夫</b>          生年月日          T.14.4.27          入会年月日          1989.6.22          シニア・アクティブ</p>	<p>1982年2月4日三島西RCに入会させて頂き、1989年6月22日三島南RCの創立に伴い、チャーターメンバーとして参加させて頂きました。ロータリーでの数々の出会いには自分の心をより豊かにし、仕事に生活に勇気と活力が湧き出る想いがします。          本年は当クラブは創立10周年を迎えるのですから、今一度原点に戻り、お互いに切磋琢磨し立派なクラブになりますよう心掛けたいと思います。</p>
 <p><b>沢田 稔</b>          生年月日          S.12.1.26          入会年月日          1989.6.22</p>	<p>私が1995年～1996年度会長職の頃、青少年の暴力等の心がすさんだ時代でしたので、青少年奉仕の鈴木政則さんの提案で、佐野塾OBの方々と共に青少年の健全育成セミナーを開催することを会長として強力に進めた所、当クラブの全員の方々の心暖かいご理解を頂き、全クラブ員あげて青少年育成の第一回目のセミナーが開催されて十周年記念のメインテーマになるほど成長しました。良い思い出です。</p>

○ し～た

 <p><b>式本 成一</b></p> <p>生 年 月 日 S . 1 4 . 1 . 5</p> <p>入 会 年 月 日 1 9 9 0 . 9 . 7</p>	<p>私とロータリーとの出会いは9年前となります。男性集団、四角四面の例会進行、難しいロータリー情報、なかなかはじめず困惑したものです。時間の経過と共に会員の皆様と同じ様な行動が取れるようになり、又、経験を積むに従い自分に次のように言い聞かせました。例会は自己礮の為の絶好の機会でありこれを最大限に活用しない手はないと。これがロータリーの素晴らしさだと思います。</p>
 <p><b>鈴木 政則</b></p> <p>生 年 月 日 S . 2 6 . 1 . 2</p> <p>入 会 年 月 日 1 9 9 5 . 1 . 2</p>	<p>ロータリーに入会させて頂き、素晴らしい人達と出会うことが出来ました。その中にこの身をおくことのできる幸せを感じます。又、ロータリーを通し、人の為に尽くせる喜びも知りました。今後は、微力ながらよりよい奉仕活動を進め、自分をより磨き高めてゆけたら…と思います。</p>
 <p><b>高尾 亨</b></p> <p>生 年 月 日 S . 1 5 . 1 2 . 2</p> <p>入 会 年 月 日 1 9 9 2 . 3 . 2 7</p>	<p>「努力に敵なし」そんな気持ちで音楽一筋五十年頑張って参りました。特殊な職業柄、皆様の友情の中で大切に頂き、八年が過ぎました。ヴァイオリンの演奏の機会も沢山作って頂き大勢の方々に聴いて頂けたこと感謝しております。音楽の世界では、巡り合うことが出来ない様な御立派な方々との交流に心をよせて、六十の<sup>おひ</sup>齢にまだまだ成長したいと考えております。</p>
 <p><b>田口 義昌</b></p> <p>生 年 月 日 S . 1 8 . 6 . 5</p> <p>入 会 年 月 日 1 9 8 9 . 6 . 2 2</p>	<p>子どもの頃、住まいの近くのホテルがロータリーの例会場で、近寄り難い偉い人達が集まっているのだと思っていました。三島市に転居して来て知人友人もあまりおらずロータリーに入れてもらって人のネットに繋がりが出来、助かっています。ゴルフでも何でもあまり熱中するとかえって冷め易くなるものです。熱からず冷たからず温かで静かな奉仕と友情を続けていきたいものです。</p>

○ た〜つ

 <p><b>田中四史生</b> 生年月日 S.18.7.17 入会年月日 1991.12.6</p>	<p>静岡東部の経済を担っているロータリアンの仲間入りする事への不安と戸惑い…。時の経過と共に一人二人と親しくして頂き、今日まで続けてくれた感謝の気持。 思い返すと多くの人に筆舌し難いお世話になっております。私業変更で一層精進する時期で御座いますが今少し、お付き合い下さればと思っております。</p>
 <p><b>田辺 篤</b> 生年月日 S. 6. 3. 1 入会年月日 1989.6.22 シニア・アクチブ</p>	<p>「光陰矢のごとし」チャーターナイトも先日の様な気がします。ロータリーの思い出は幹事でチョッピリ苦勞 会長年度で『意義ある業績賞』を頂き会員の皆様のご努力を評価して頂いたこと。 これで楽になれると思ったら10周年記念誌委員長で一苦勞? アップアップ“アーア”ロータリーは楽をさせてくれない…。</p>
 <p><b>辻林 隆</b> 生年月日 S.30.9.28 入会年月日 1998.2.13</p>	<p>ロータリーに入会して一年、やっとロータリーの活動が分かってきたところです。会員の皆様との交流を深め、楽しいクラブにしてゆきたいと思います。未永くおつきあいをさせていただくためにも、自分自身を磨きたいと存じます。</p>
 <p><b>土屋 忠</b> 生年月日 S.11.4.22 入会年月日 1989.6.22 シニア・アクチブ</p>	<p>三島南ロータリークラブにチャーターメンバーとして入会以来10年が経つとは早いものです。三島西クラブの次期幹事と言われて逃げるつもりで三島南クラブの創立に加えてもらったら、結局幹事を引き受けるハメになって、悪いことはできないものです。 これからのクラブの成長、発展に陰ながら微力を尽くしていきます。</p>

〇と〜に

 <p><b>富田 庄司</b> 生年月日 S.26.12.27 入会年月日 1997.2.21</p>	<p>ロータリー歴まる2年、年の近い仲良し、大好きな先輩、いっぱい出来ました。ありがとうございます。できることからコツコツと。今年ハンドベルです。</p>
 <p><b>中村 徹</b> 生年月日 S.18.2.19 入会年月日 1989.6.22</p>	<p>南クラブに入会10年はぬるま湯に浸かった10年であった感であります。スポンサーである秋津さん加藤さん始め先輩ロータリアンの皆さんにはロータリーについて一挙手一投足を優しく懇切丁寧に教えて頂きました。これからの十年は益々混沌とした時代になると思います。クラブを通して地球環境問題、私の専門分野である医療問題、地域社会に自分が貢献できるものを探したいと思います。しかし南クラブがこれからも例会に出て楽しかったと言われる様にしたいものです。</p>
 <p><b>中山 和雄</b> 生年月日 S.21.8.6 入会年月日 1996.8.9</p>	<p>50歳の誕生日を機に、三島南ロータリークラブに入会し、早3年になろうとしています。未だにロータリアンとしての心構えが出来ず戸惑っています。しかし今、自分が3人の友人と世相を語りながら何名の仲間を作れるだろうか、それを思うとロータリークラブの偉大さを改めて感じます。又、諸先輩方の皆様に敬意を表します。</p>
 <p><b>西原 克甫</b> 生年月日 S.19.11.20 入会年月日 1994.3.4</p>	<p>ロータリークラブに入会させて頂き5年になりますが、最初は例会に出席して食事をして帰るただそれだけのものですが、ある時先輩から何事も自分から率先して参加しないとロータリーは楽しくならないとアドバイスを頂き、それから積極的に参加させて頂き楽しみながら素晴らしい仲間に出会って楽しく過ごさせて頂いております。今は入会してよかったと思っております。</p>

○ね～は



 <p><b>根津延和</b> 生年月日 S.29.8.8 入会年月日 1994.3.11</p>	<p>三島南ロータリークラブに入会して5年になります。 人を相手の職業のため時間の決められた例会に毎週出席するのはかなり苦勞していますが、色々な職種の人達の話を楽しむことに通い続けて5年が過ぎました。 これからも挫けずに通い続けたいと思います。</p>
 <p><b>野田隆興</b> 生年月日 T.14.8.14 入会年月日 1989.6.22 シニア・アクチブ</p>	<p>国際ロータリー理事会の決議は各クラブの自主性は尊重されるべき事を示されています。あまりにも我々はRIの歯車に動かされていないでしょうか。ロータリーの奉仕活動も時代の変化とともに変わるわけです。 当南クラブは地域密着型として地道に奉仕活動をすべきでしょう。</p>
 <p><b>野中信行</b> 生年月日 S.15.11.27 入会年月日 1995.9.29</p>	<p>1995年9月に三島南RC入会后早くも4人の会長の下で楽しく活動しております。月日の経つのは早いものとは良く言ったものです。入会後は先輩達からロータリーは親睦活動が基本であると言われ、入会4年間親睦委員として活動しております。今後もこの基本を忘れず活動していきたいと思います。 10周年おめでとうございます。</p>
 <p><b>原善兵衛</b> 生年月日 S.2.11.16 入会年月日 1989.6.22 シニア・アクチブ</p>	<p>私、卯年生まれ、今年72才これからは健康第一を目標に、第二はロータリークラブ活動に出来る限り出席したい、第三、クラブ会員の退会を防ぐ事に努めたい、そして例会が待ち遠しいクラブになるようにみんなで努力したい。 (提案) 今年は当クラブ創立10周年を迎える記念式典が盛況に終了できるよう頑張りたい。早いもので私もロータリー在籍23年です。よろしくお願ひします。</p>

 <p><b>古屋 憲男</b>          生 年 月 日          S . 2 2 . 4 . 1 9          入 会 年 月 日          1 9 8 9 . 6 . 2 2</p>	<p>私の入会挨拶の中で申し上げた事が2つ有りました。1つ目は地域に多くの友人を作る事。2つ目は人前で正々堂々と話が出来ようになる事。</p> <p>10年経った今多くの友達も出来、奉仕活動や遊びに大きな巾が出来ました。又、人前で上手に話をする事は出来ませんが、多くの機会を与えて頂いていることに感謝しています。</p>
 <p><b>松下 充孝</b>          生 年 月 日          S . 1 5 . 2 . 1 1          入 会 年 月 日          1 9 9 1 . 8 . 2</p>	<p>三島南ロータリーに入会させていただいたのは1991年8月2日で大変暑い日だと言う事を記憶しています。私ももう少しで丸9年になります。我がクラブにはロータリー歴40年の野田隆興さんがいた事に大変驚きました。</p> <p>週1度の例会に出席する事は大変な努力だと思いました。私も負けない様に努力して10周年記念例会が良い式典になるよう心より念じます。</p>
 <p><b>味田 豊</b>          生 年 月 日          S . 1 4 . 6 . 1 5          入 会 年 月 日          1 9 8 9 . 6 . 2 2</p> <p>シニア・アクチブ</p>	<p>40才で三島西ロータリークラブに入会させて頂き、50才で三島南ロータリークラブに移籍、本年6月15日を以て60才になります。</p> <p>これからも命ある限り「子供たちの健全育成事業(わけても、"情操の陶冶")」に邁進する覚悟しております。今後共、折にふれてのご助言をお願い致します。</p>
 <p><b>望月 保延</b>          生 年 月 日          S . 2 6 . 5 . 1 3          入 会 年 月 日          1 9 9 7 . 6 . 6</p>	<p>訳もわからず無我夢中の一年半、先輩やよりよい仲間達に迎えられた私のロータリー生活、こうして10周年の区切りの年にメンバーとして名を連ねられる幸福を心から感謝する想いでいっぱいです。次の世紀にも今の想いを持ち続けたい!!</p>

○ や～や

 <p><b>矢岸 貞夫</b> 生 年 月 日 S . 2 4 . 6 . 4 入 会 年 月 日 1991.12.27</p>	<p>私が三島南ロータリークラブに入会し、月日の流れも早いもので8年目を迎えました。入会当時は右も左もわからず、唯々夢中でやって来ました。我がクラブも十周年を迎えるにあたり、山あり谷ありの毎日でありました。</p> <p>これからも南ロータリークラブの一員である限りロータリアンとしての精神を忘れず頑張っけてゆくつもりです。</p> <p>最後に一言、三島南ロータリークラブ万歳!</p>
 <p><b>山口 辰哉</b> 生 年 月 日 S . 2 7 . 1 . 7 入 会 年 月 日 1996.5.31</p>	<p>今ではあまり見かけることもなくなりましたが、あちらこちらに水を入れたペットボトルが置いてありました。猫よけだとか言われていましたが、詳しく聞いたことがありませんのでよくわかりません。</p> <p>しかし、その存在感は見事なものでした。私自身の存在感をある程度示し、忘れられた状態にならないために何をすべきか…。</p>
 <p><b>山田 定男</b> 生 年 月 日 S . 2 5 . 6 . 2 1 入 会 年 月 日 1998.7.3</p>	<p>祝10周年お祝いを申し上げます。</p> <p>私昨年当三島南ロータリークラブに入会させて頂きました。それまでの主観と今とでは随分変わりました。ビジネスの事、ファミリーの事など少しインターナショナルになってきた様な気がします。頑張ります、ロータリードリームを!!</p>
 <p><b>山梨 一正</b> 生 年 月 日 S . 2 2 . 8 . 2 2 入 会 年 月 日 1991.2.15</p>	<p>入会して8年。私の人生は大きく変わりました。まず、人前で話の出来なかった事が今では信じられない程です。</p> <p>SAAとしての進行役、親睦活動委員会での担当する各行事、卓話、その他いづれも私に自覚と度胸をつけさせてくれました。</p> <p>今は退会された方々との、忘れられない思い出もありその出会いは、私のロータリアンとして大きな誇りでもあります。</p>

○や～

 <p><b>山本良一</b> 生年月日 S . 2 6 . 4 . 2 入会年月日 1 9 9 0 . 1 . 5</p>	<p>入会以来、年度ごとの委員会に所属し活動をしてきましたが、振り返るとまだまだ充分活動出来なかった年度もありました。年度ごとの担当をメンバーの方々とともに楽しみ、楽しみのある南クラブ、委員会活動と10周年をステップとしてロータリーの基本に戻り、これからもロータリークラブの活動を通して、いろいろな経験をしていきたいと思います。</p>
 <p><b>宇都宮満子</b> (事務局)</p>	<p>私のロータリー事務局歴は三島南クラブの歴史と全く同じです。なぜなら3つ目のクラブが創立されるということで交替したからです。この10年間、生活も一変し、ロータリー一色となっています。とにかく会員の皆様に役立つ、便利な事務局になれる様、日々頑張っております。</p>

# 三島南RC創立10周年記念実行委員会組織表

1998～1999

顧問	秋津三郎	会長	味田 豊
実行委員長	野田隆興	副会長	兼子悦三
副実行委員長	原善兵衛	幹事	古屋憲男
副実行委員長	土屋 忠		
事務局委員長	古屋憲男		
事務局副委員長	大房正治	事務局員	宇都宮満子

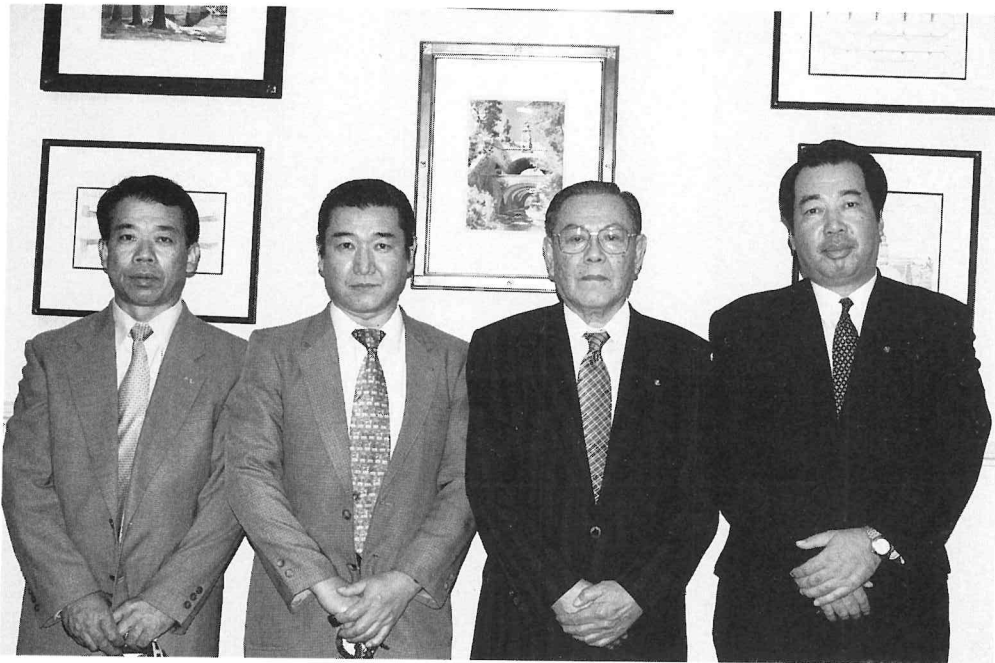
委員会	委員長	副委員長	委 員	当日担当者
総務委員会	佐藤利夫	太田政人	原善兵衛・山梨一正・田辺 篤	
企画委員会	原善兵衛	田口義昌		
広報委員会	山梨一正	木内松夫	内田憲一	
記念誌(記録)委員会	田辺 篤	山本良一	山梨一正・木内松夫	
記念事業委員会	兼子悦三	柏木真純	野田隆興・鈴木政則・大房正治	
寄贈委員会	野田隆興	片野誠一		
新世代育成セミナー 記念誌発行委員会	鈴木政則	木内松夫	(根津延和)・小山栄一	
パネルディスカッション委員会	大房正治	西原克甫	(中村 徹)・山田定男	兼子悦三・柏木真純 鈴木政則
祝賀委員会	沢田 稔	松下充孝	式本成一・山本良一・野中信行 中村 徹	
歓迎委員会	式本成一	大村雅彦	田中四史生・河田興治 中山和雄・石井司人 (辻林 隆)・小山栄一	佐藤利夫・太田政人 原善兵衛・田口義昌 野田隆興・片野誠一 高尾 亨・土屋 忠
式典委員会	山本良一	矢岸貞夫	内田憲一・富田庄司・望月保延	
祝宴委員会	野中信行	斎藤勝巳	遠藤 正・山口辰哉・辻林 隆 小林 勝	
救護委員会	中村 徹	根津延和	辻林 隆	
財務委員会	高尾 亨		古屋憲男	
会計監査委員会	土屋 忠		( )内兼任	
運営協議会	野田隆興	原善兵衛 土屋 忠	佐藤利夫・山梨一正・田辺 篤・兼子悦三・鈴木政則 大房正治・沢田 稔・式本成一・山本良一・野中信行 中村 徹・高尾 亨・味田 豊・古屋憲男	



10th Anniversary  
Mishima South

## 編集後記

*Editor's Voice*



三島南RCの創立「10周年記念誌」の発刊にあたり、限られた予算の中で質素にそして正確な記録を後生に残すべく編集をさせていただきました。当クラブの5周年記念は、経費節減のためビデオ収録の記録しかなく、記念誌の発行は今回が初めてでございますので創立からの編集となりました。創立当時の経緯等をより正しい表現をする為、古い資料を解説し理解に努めました。そして10年の歩みが分かりやすく、親しみが持てるよう編集に心がけました。

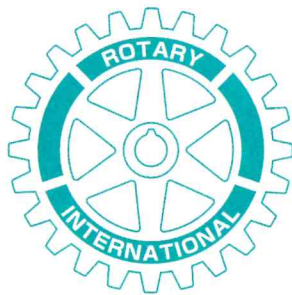
しかし、いざ創立総会から10年間の歴史をひもときますとホストクラブであります。三島西RCのメンバーの方々をはじめ偉大なる諸先輩方の創立から現在に至るまでのご苦労とご努力を再認識せざるを得ませんでした。

最後になりましたが本誌発行にあたり投稿をお願いいたしました会員を初め、関係各位の皆様のご協力を感謝致すとともに本誌が将来いささかでもお役に立てれば幸せに存じます。

### 記念誌(記録)実行委員会

実行委員長 田辺 篤  
副実行委員長 山本 良一  
実行記録委員 山梨 一正  
実行記録委員 木内 松夫

発行日 / 1999年6月30日  
発行 / 三島南ロータリークラブ  
編集 / 10周年記念誌委員会  
印刷 / (有)セイコウ社



Rotary Club of Mishima South

メイクアップお待ちしております！

**例会場** みしまプラザホテル 三島市本町14-31 TEL. 0559-72-2121  
三島駅南口下車 徒歩15分 タクシー5分

**例会日** 金曜日12:30～ 第1・第3金曜日は夜間例会18:30～